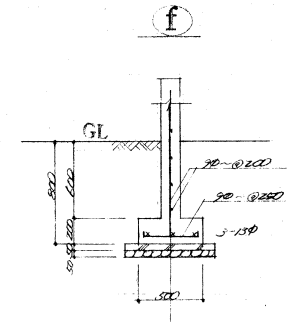
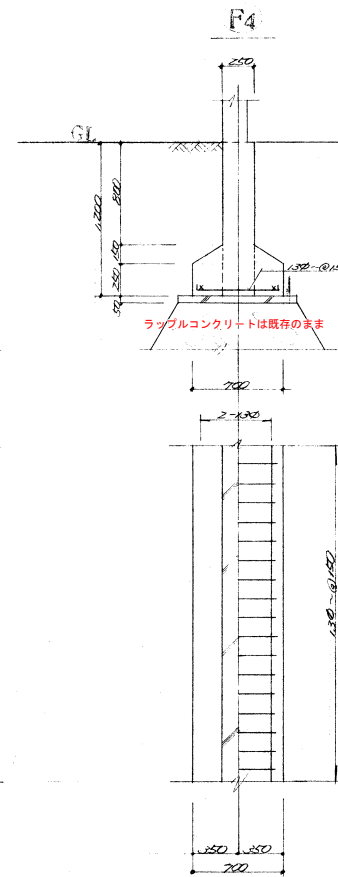
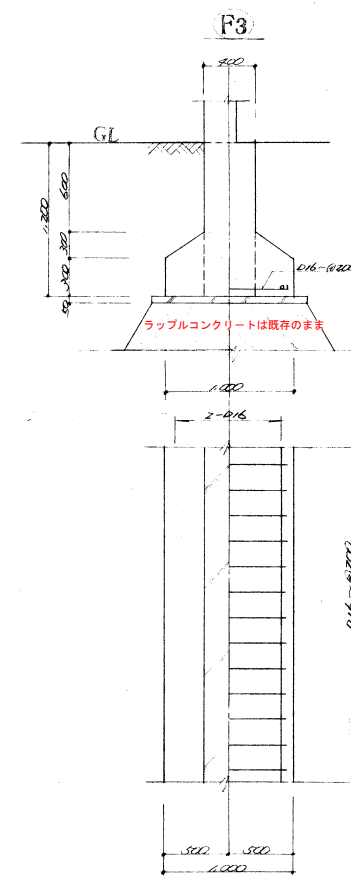
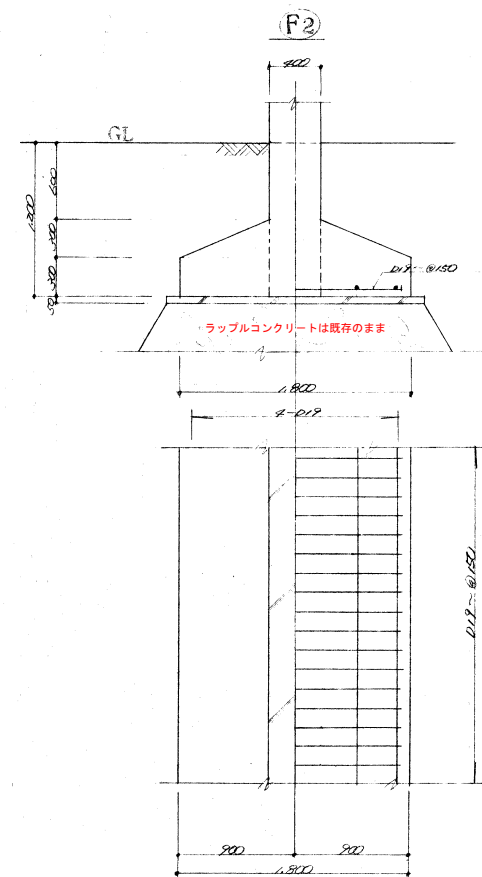
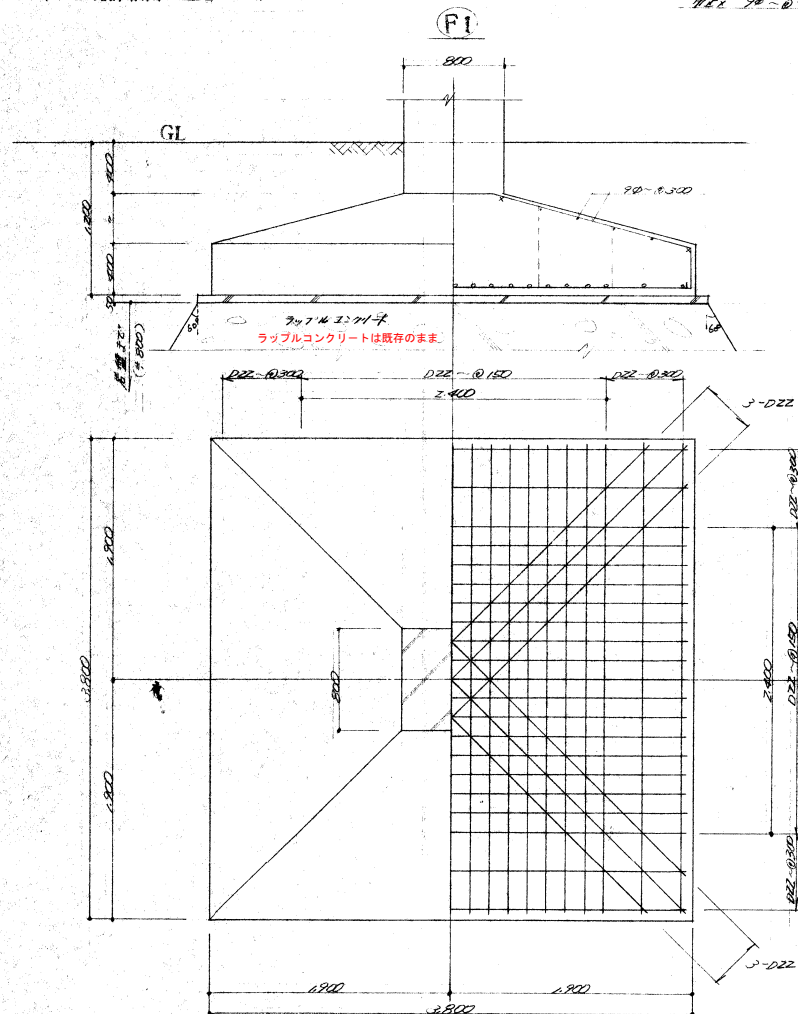


小梁 断面リスト 1:30

	g ₁	g ₂	g ₃	b ₁	cb ₁	g ₄ b ₂
	両 端 中 央	両 端 中 央	全 断	全 断	全 断	全 断
R 階						
上 端 筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19
下 端 筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19
S . t		2-13φ-@250				
3 階						
上 端 筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19
下 端 筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19
S . t		2-13φ-@250				
2 階						
上 端 筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19
下 端 筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19
S . t		2-13φ-@250				

	g ₁ , b ₁
	全 断
基礎梁	
上 端 筋	2-D19
下 端 筋	2-D19
S . t	2-13φ-@250

基礎詳細図 1:30



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
TASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣りセンター
解体工事（1期工事）

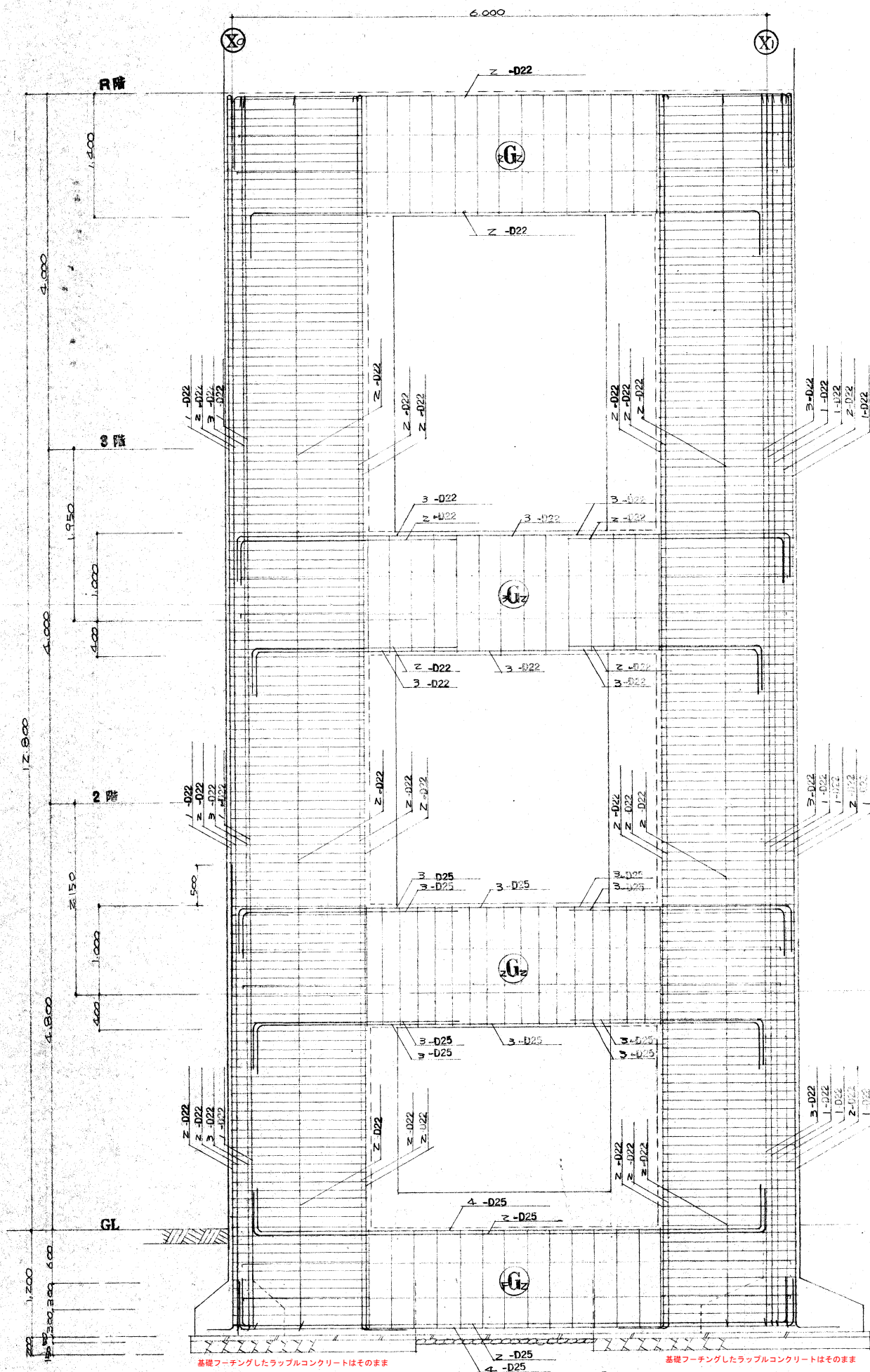
図面名称

1 セントラルハウス様（撤去図）
小梁リスト 基礎詳細図
（セ）

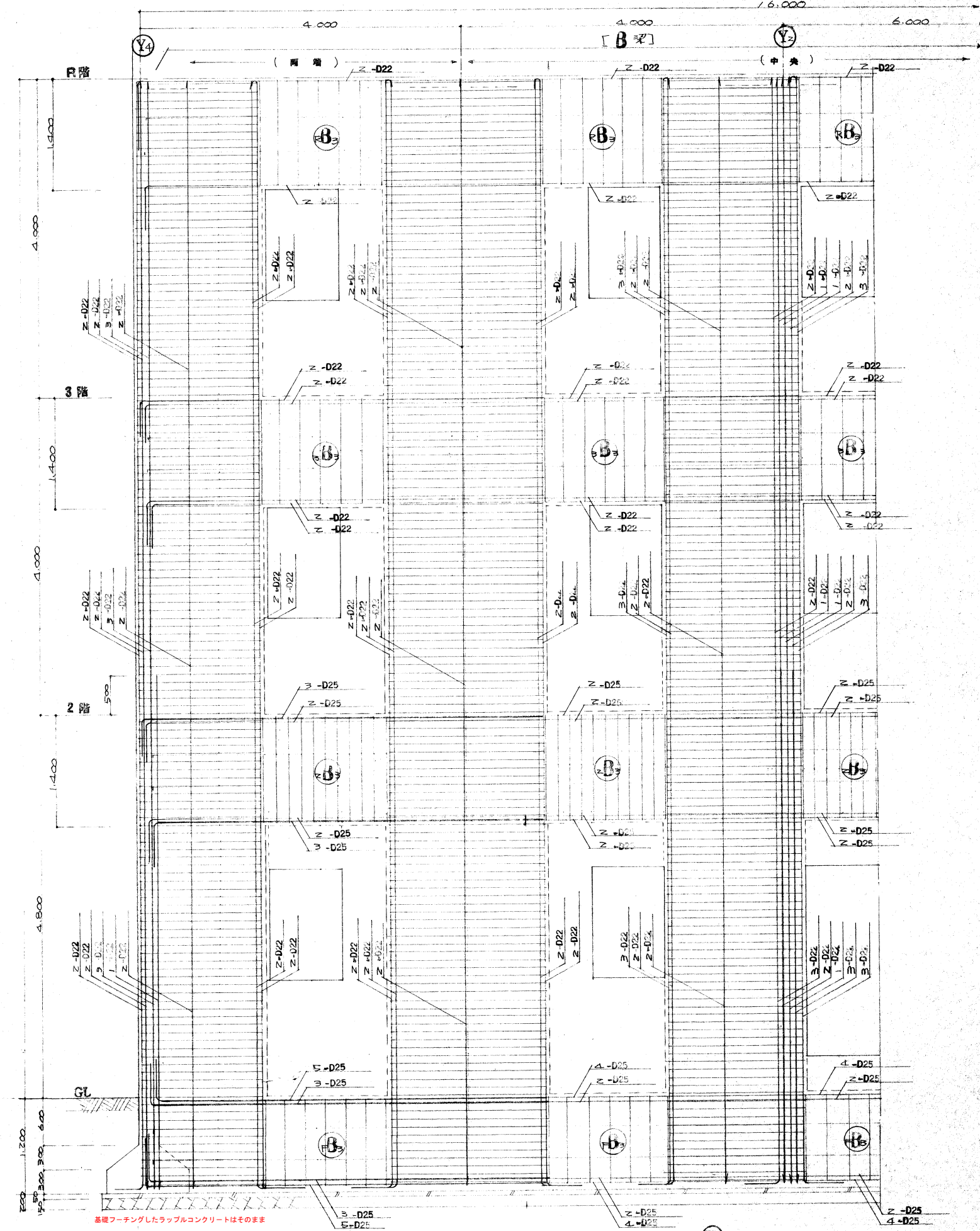
1:30

構造図

図面番号
A-28



Y3 構造詳細図 1:30

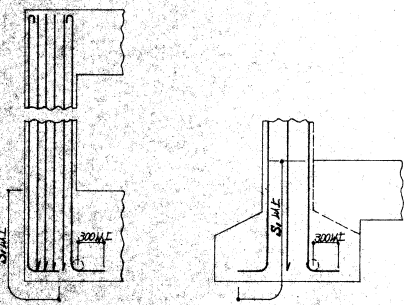
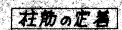


Y2 構造詳細図 1:30

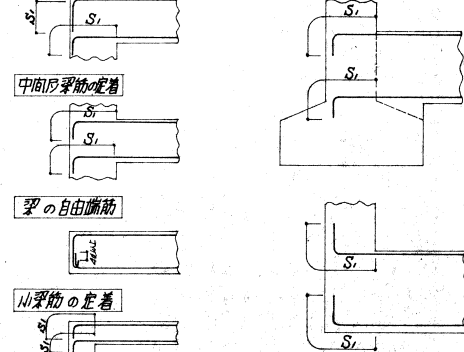
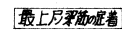


本設計図は持記のない限り各要項に従うものとする その2

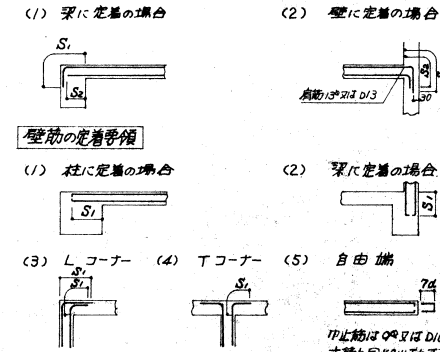
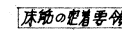
柱筋の定着



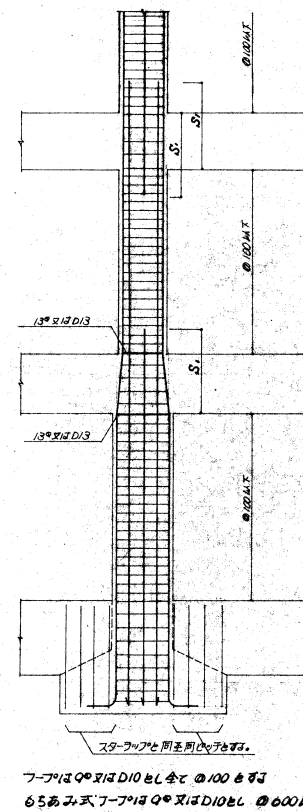
梁筋の定着



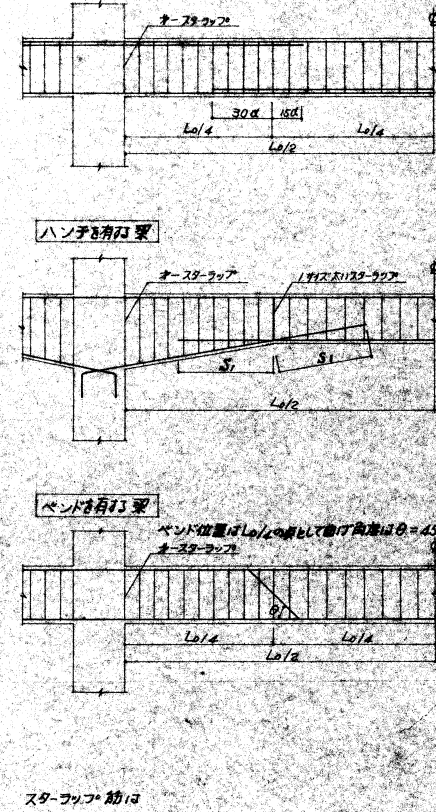
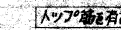
床スラブ及び 壁筋の定着



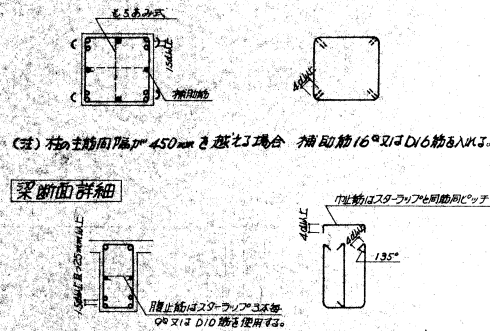
柱配筋图



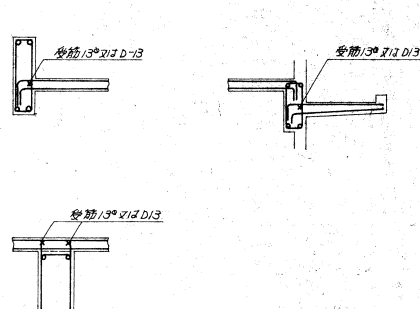
梁配筋图



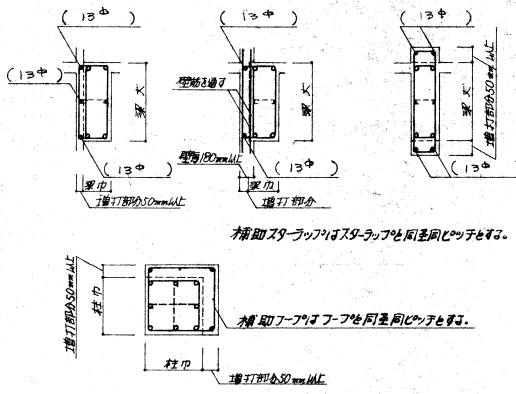
柱梁断面



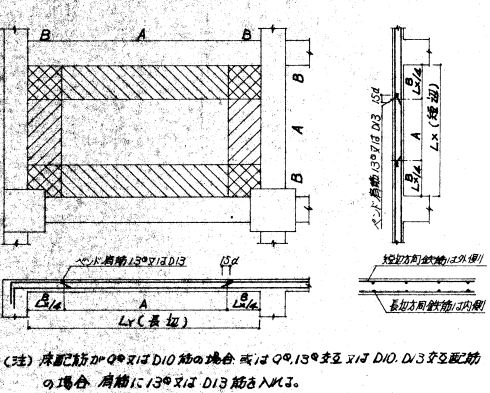
床スラブ受筋



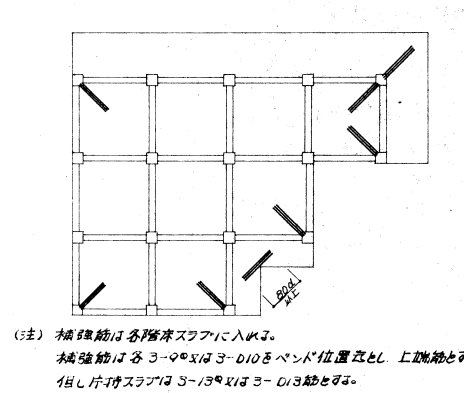
増し打部配筋図



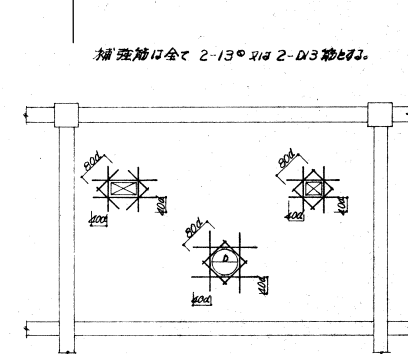
床スラブ



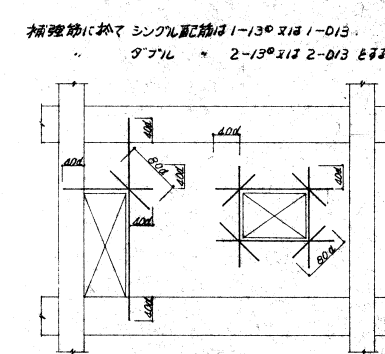
床スラブの出入隅部の補強



床スラブ開口補強



壁の開口補強



梁の開口補強

貫通孔径D	縦補強筋	横補強筋	斜の補強筋	備考

()

斜の補強筋

縦補強筋

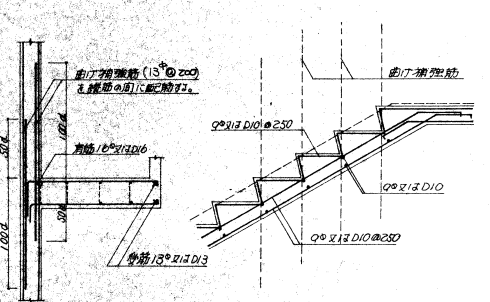
縦補強筋 スターランド型

H

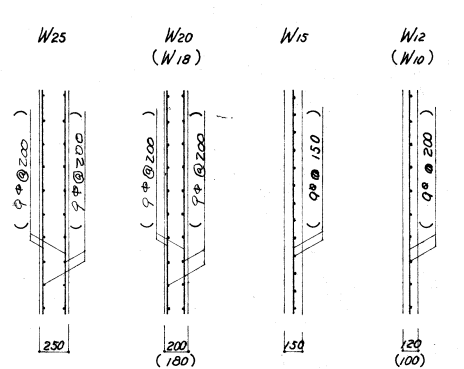
(注) 補強筋長は $2 \times D + 60D$ とす。 (d: 鉄筋の公称直径)

$D \leq H/3$ とし設計図に示す限り、縦筋の配置にかかわらず、

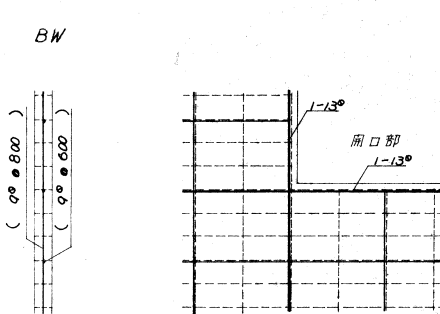
片持階段配筋



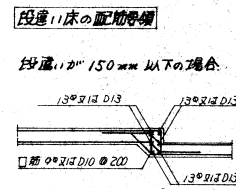
一般壁配筋



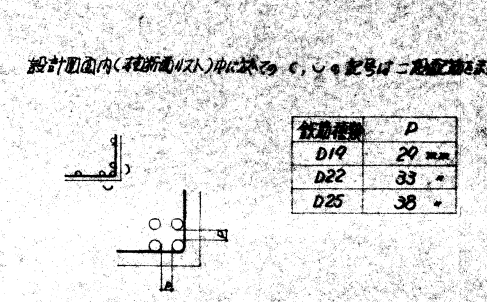
ブロック壁配筋

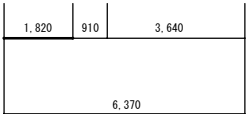
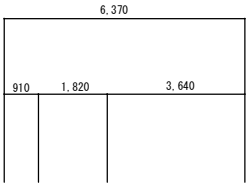


雜配筋

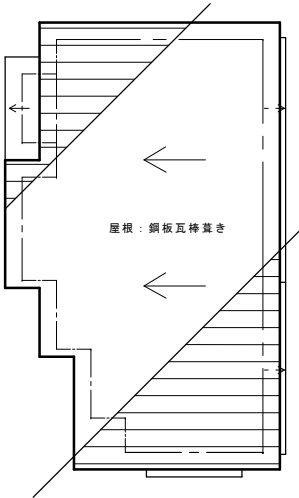
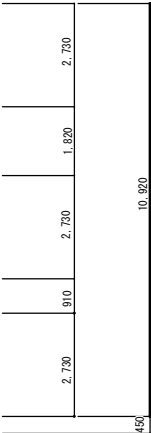


柱の二段筋の位置間隔





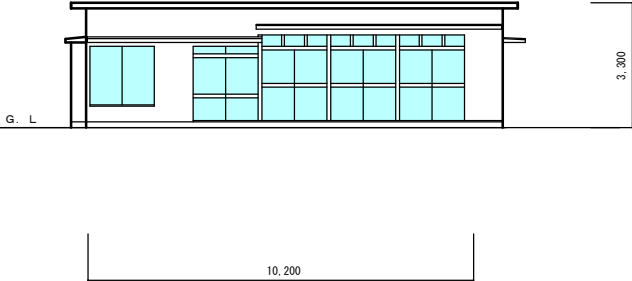
平面図 1：100



屋根伏図 1：100



立面図-1 1：100



立面図-2 1：100

設計概要

1 建物名	2 管理者用宿舎
2 設計概要	構造 木造平家建て
	建築面積 61.27㎡
	床面積 61.27㎡

外部仕上表（撤去図）

2 管理者用宿舎	
基礎	コンクリート
外壁	サイディング張塗装仕上
屋根	金属板瓦葺葺
金属製建具	アルミサッシ
窓枠 軒樋	ビニール窓枠 ビニール軒樋

内部仕上表（撤去図）

階数	室名	床	巾木	腰壁・壁	天井	備品
2	管理者用宿舎					
	和室3帖 和室6帖	タタミ敷	木製巾木	石膏ボード貼	ベニヤ張り	家具、備品撤去共
	濡縁	フローリング張り		フローリング張り	ベニヤ張り	
	居間（6帖） 居間（4.5帖）	フローリング張り		フローリング張り	ベニヤ張り	家具、備品撤去共 押入
	台所	フローリング張り	木製巾木	フローリング張り	ベニヤ張り	家具、備品撤去共
	浴室	タイル貼リ		タイル貼リ		家具、備品撤去共
	WC	フローリング張り	木製巾木	フローリング張り	ベニヤ張り	家具、備品撤去共
	ロカ	フローリング張り	木製巾木	フローリング張り	ベニヤ張り	家具、備品撤去共



株式会社 榎本建築設計事務所
千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号
榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号
風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

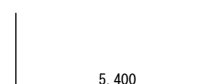
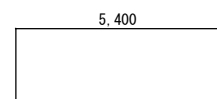
渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称
大海フラワー磯釣センター
解体工事（1期工事）

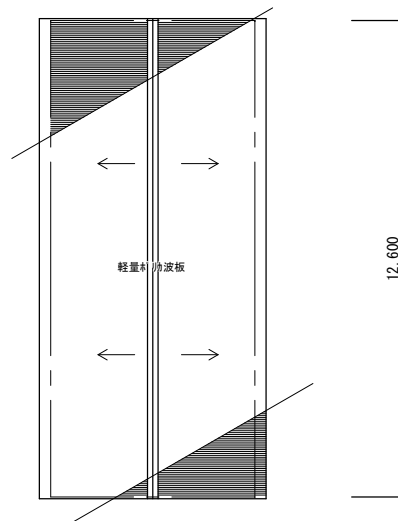
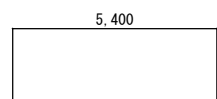
図面名称
2 管理者用宿舎（撤去図）
設計概要 仕上表
平面図 屋根伏図 立面図
1：100

意匠図
図面番号
管）
A-01

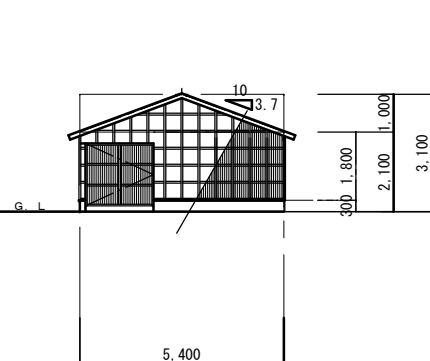




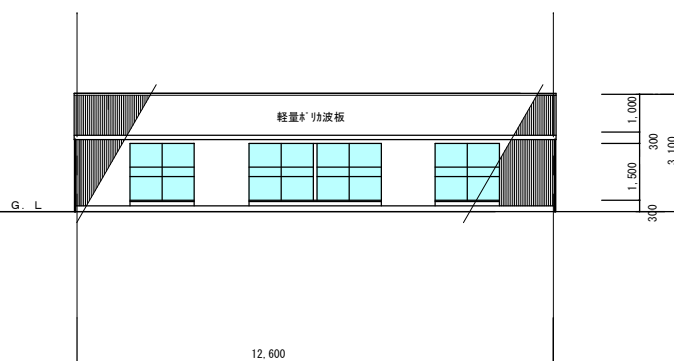
平面图 1:100



屋根伏図 1:100



立面图—1 1:100



立面图-2 1:100

設計概要

1	建物名	4 倉庫
2	設計概要	構 造 鉄骨造平家建て 建築面積 68.04㎡ 床面積 68.04㎡

外部仕上表（撤去図）

[illegible]

内部仕上表（撤去図）

[illegible]

株式会社 榎本建築設計事務所

千葉市中央区長洲2-8-5 〒 260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

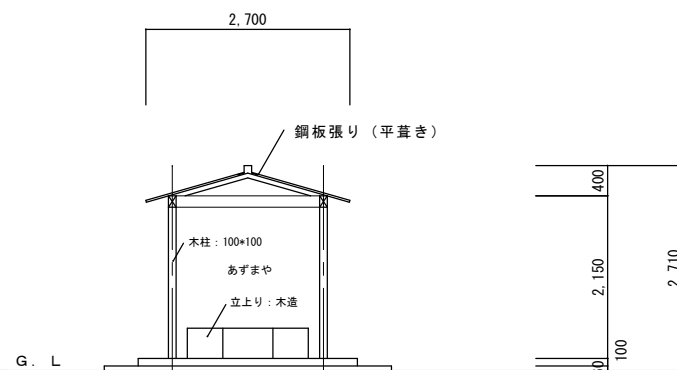
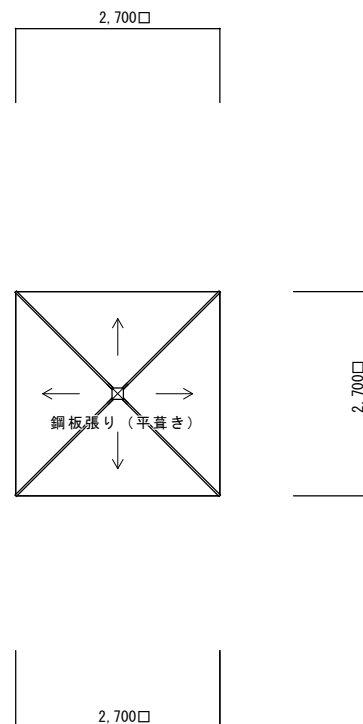
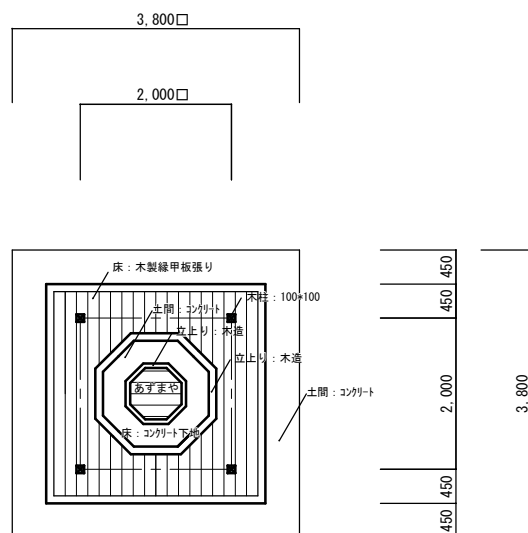
一級建築士
第157891号

榎本雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE



設計概要

1 建物名	5 あずまや
2 設計概要	構 造 木造平家建て
	建築面積 4.0㎡
	床 面 積 ー

外部仕上表（撤去図）

[illegible]

内部仕上表（撤去図）

[illegible]

株式会社 榎本建築設計事務所

千葉市中央区長洲2-8-5 千 260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

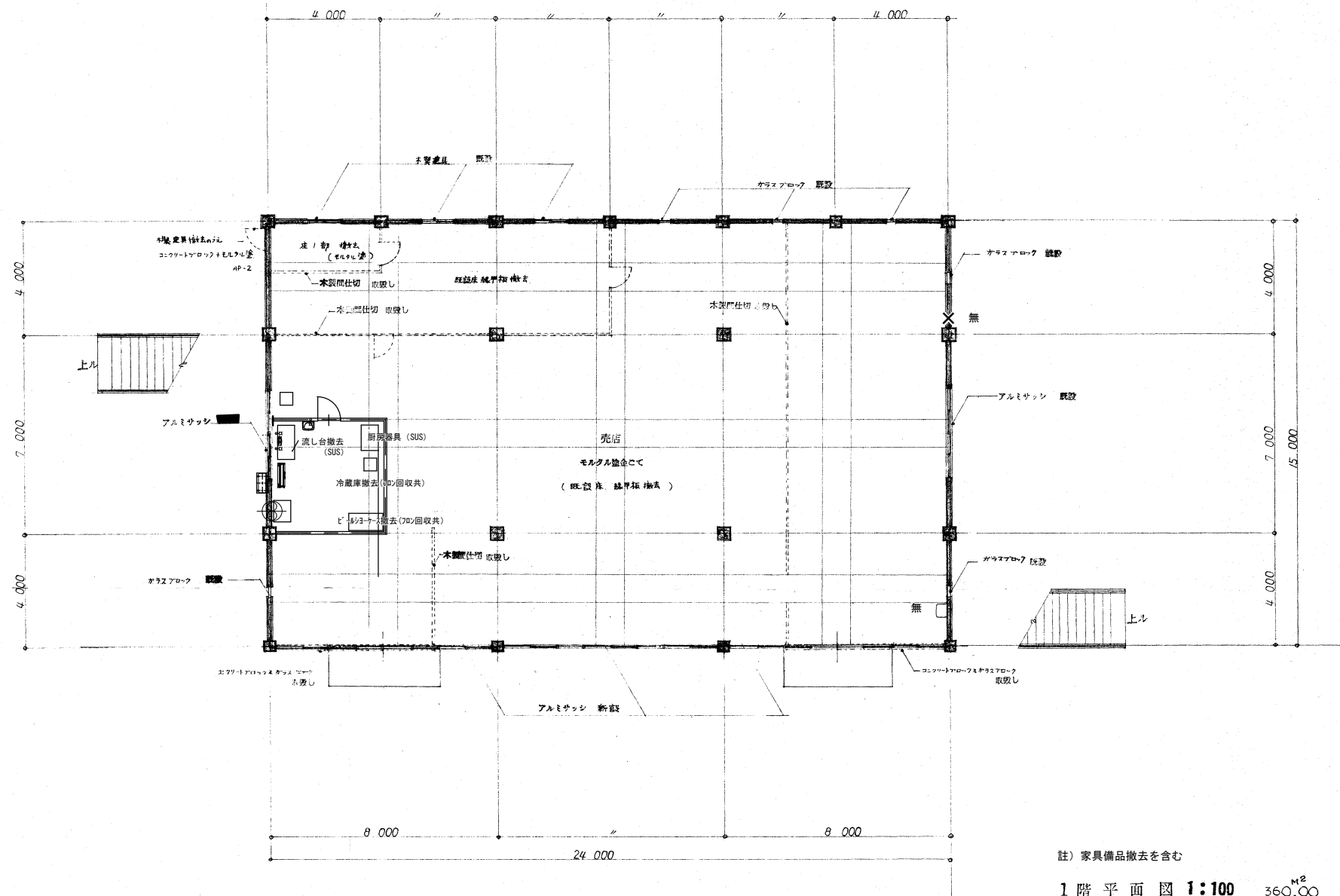
太海フラワー磯釣センター
解体工事（１期工事）

图面名称	
------	--

図面名称
5 あずまや棟 (撤去図)
 設計概要 仕上表
 平面図 屋根伏図 立面図
 1 : 50

意匠圖

面番号
ろ)
A-01



註) 家具備品撤去を含む

1 階 平 面 図 1:100 360.00^{M²}



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

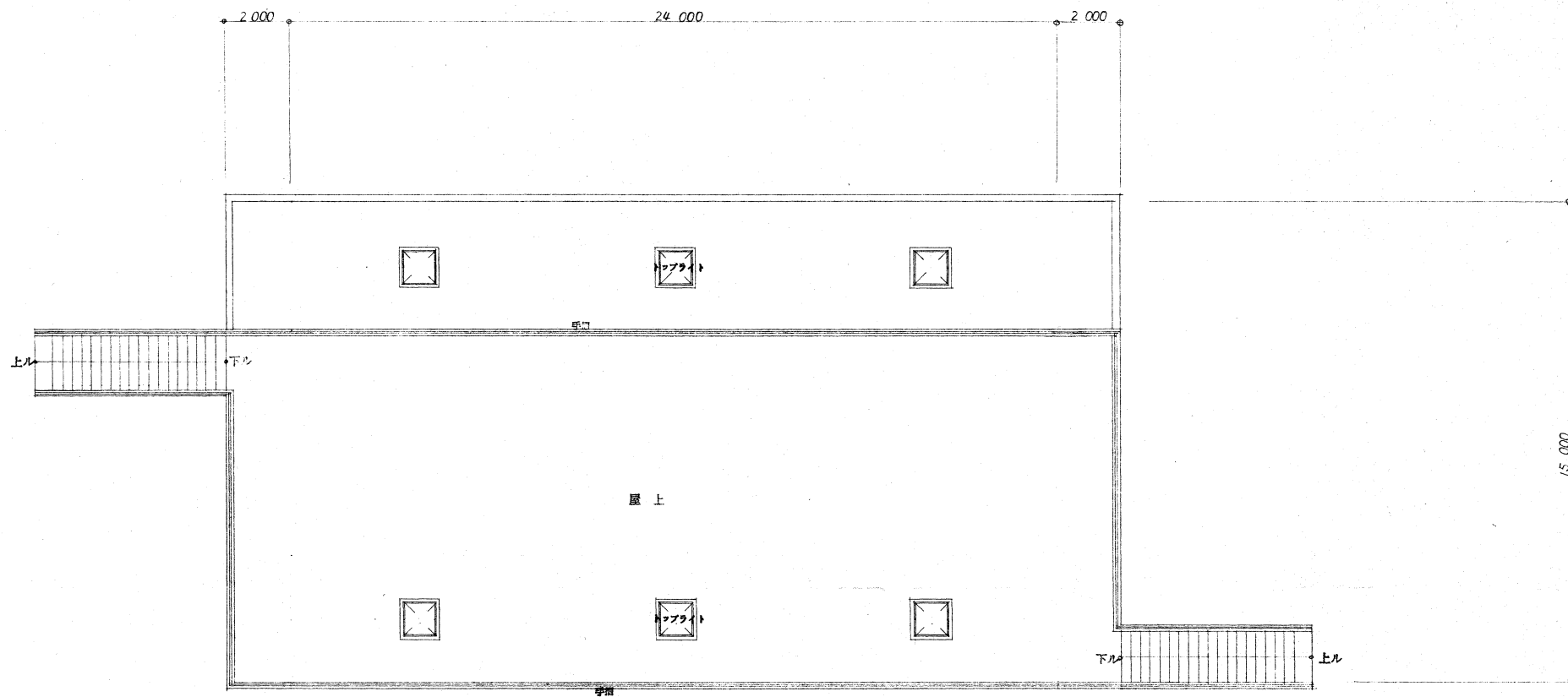
図面名称

7 売店 (撤去図)
1階平面図

1:100

意匠図

図面番号
7売店)
A-01



屋階平面図 1:100



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

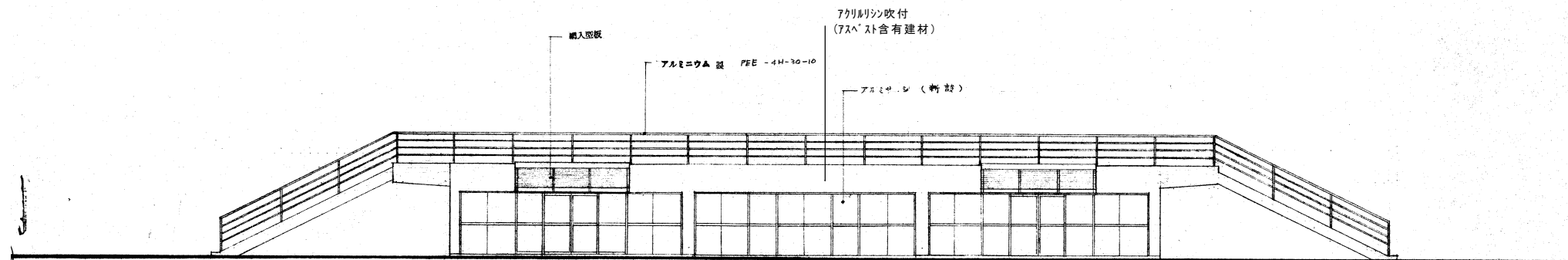
図面名称

7 売店 (撤去図)
屋階平面図

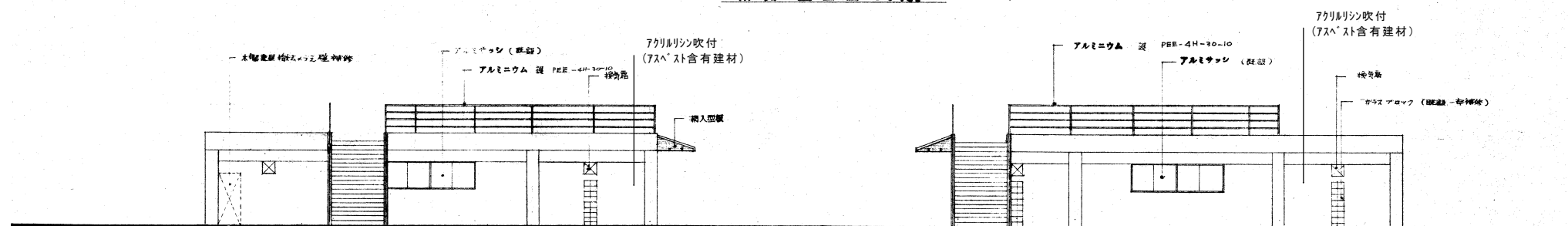
1:100

意匠図

図面番号
7売店)
A-02

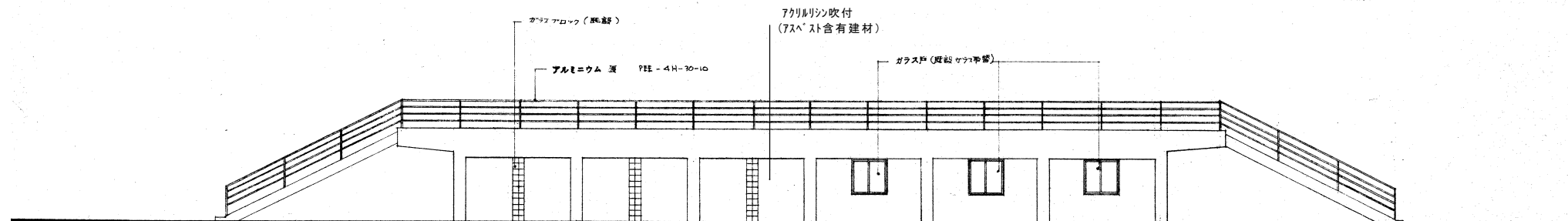


南側 立面図 1:100



西側 立面図 1:100

東側 立面図 1:100



北側 立面図 1:100



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

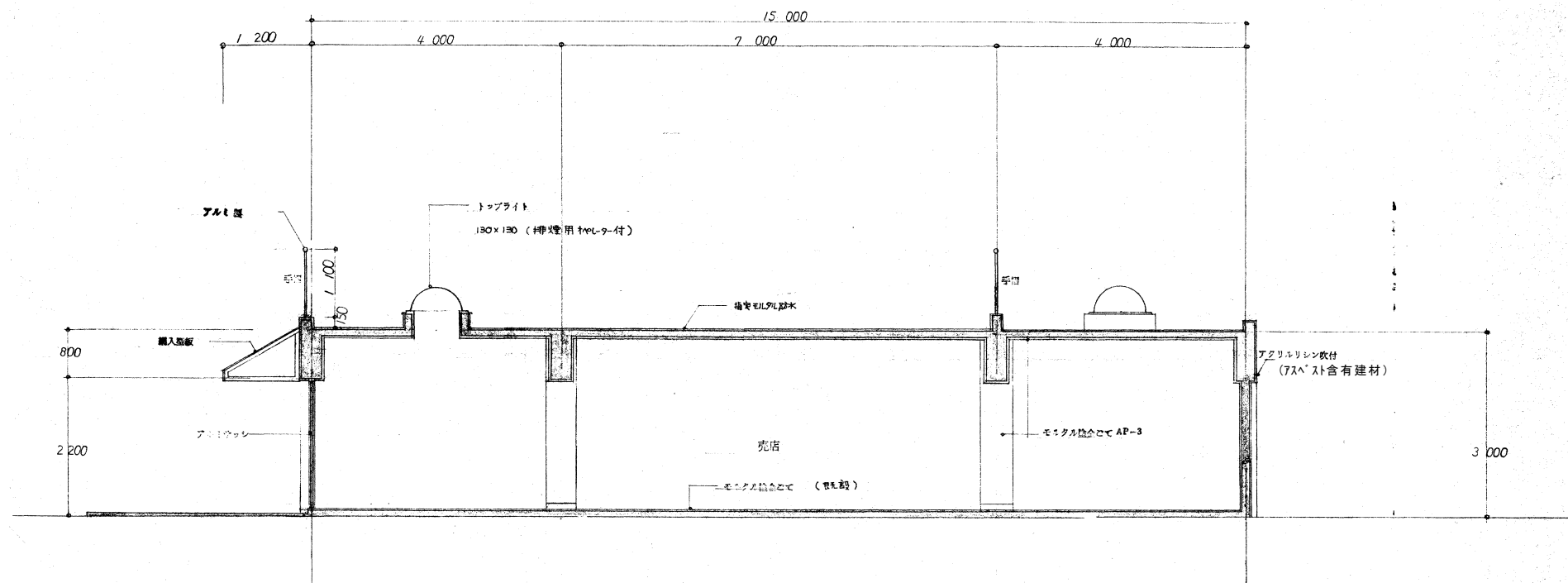
7 売店 (撤去図)
立面図

1:100

意匠図

図面番号
7売店)

A-03



断面図 1:50



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

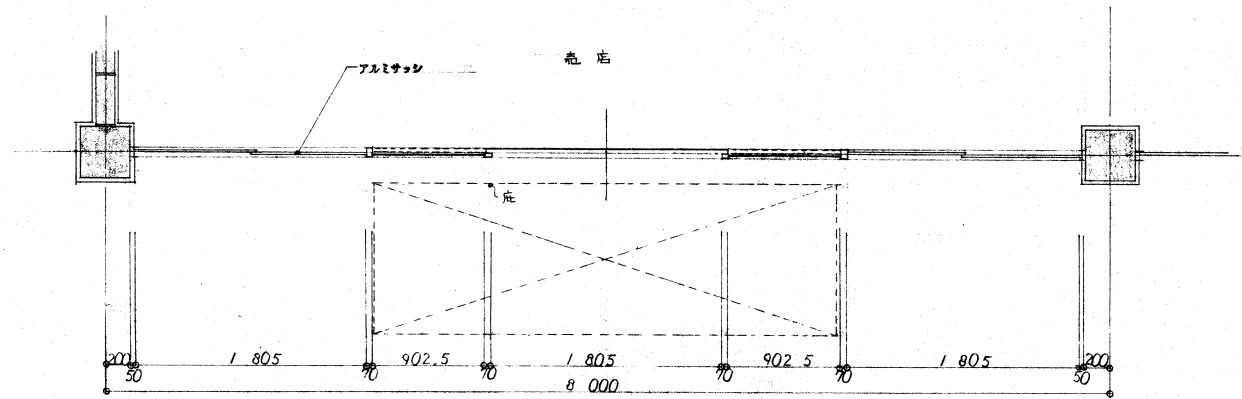
図面名称

7 売店 (撤去図)
断面図

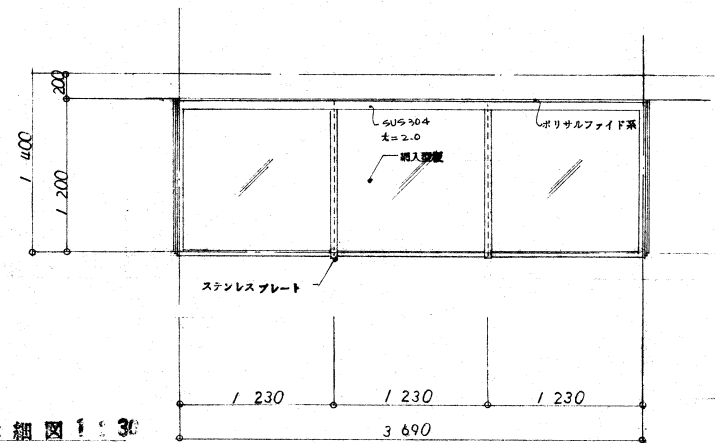
1:50

意匠図

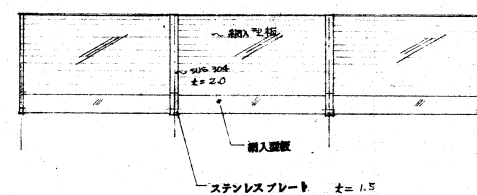
図面番号
7売店
A-04



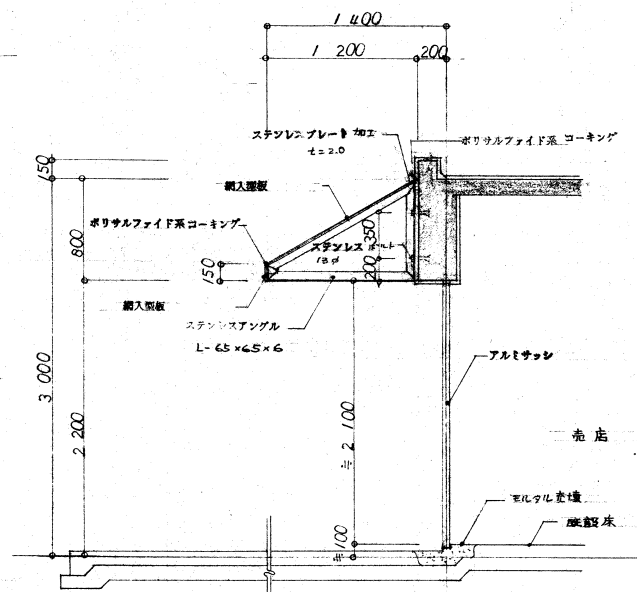
平面詳細図 1:30



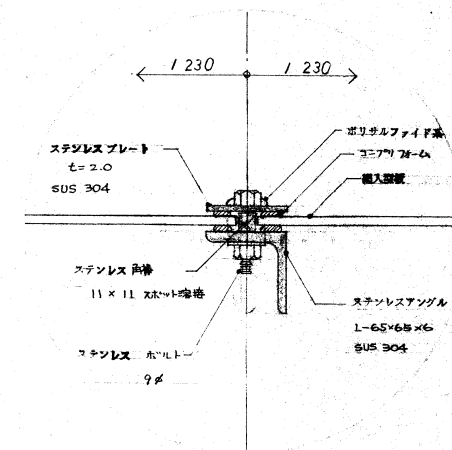
詳細図 1:30



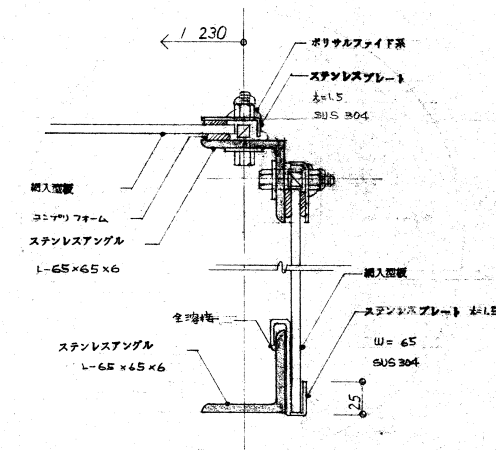
詳細図 1:30



断面詳細図 1:30



詳細図 1:3



詳細図 1:3



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

7 売店 (撤去図)
詳細図

1:30 1:3

意匠図

図面番号
7売店
A-05

1. 工事名称

工事名称	鶴川市営大海フラワー・遊戯リセナター・連続温室整備事業	建築主	鶴川市・市長 長谷川 治一
建設地	(地名地番) 千葉県鶴川市大海浜 67 番地 TEL (04709-2-1311) 予 299-28	住所氏名	千葉県鶴川市横濱 1450 番地
主要用途	温室 及び アーケード		鶴川市役所 〒299-6000 電話 04709-2-1111 番
工事種別	新築・増築・別棟増築・改築・改修(大規模の修繕)・室内装飾 用途変更(大規模の模様替)・仮設建築・解体・移設・移転	工期(予定)	竣工 5.56.11.1. 竣工 5.57.1.31.

2. 敷地状況

敷地面積	公簿 33.000 坪 (＝坪)	建ぺい率 基準建ぺい率 %
実測 〃 (＝坪)	容積率 基準容積率 %	
用途地域	住居専用(第 種)・住居・近隣商業・商業・準工業 工業・工業専用(指定なし)	日影制限 平均地盤面からの高さ m 敷地境界線より5mを超え10m以内の範囲 時間内 敷地境界線より10mを超える範囲 時間内
防火地域	防火・準防火・特定行政庁の指定地域・指定なし	
その他の 地域地区	都市計画区域内・都市計画区域外・市街化区域・市街化調整区域・特別工業地区・特別用途地区・美観地区・再開発事業区域・特定街区・改良地区 文教地区(第 種)・風致地区(第 種)・高度地区(第 種)・駐車場整備地区・電波伝搬障害防止地区・多雪地区・災害危険地区・緑地地区 土地区画整理事業地区・宅地造成工事規制区域・国立公園(指定公園)・河川敷・その他	

3. 構造・規模

構 造	SRC造・RC造・PC造・鉄骨造・軽鋼鉄骨造・CB造・木造・その他	階 数	(B) (F) (P)
構造形式	ラーメン・壁・躯体トラ・シェル・折版・その他	最高高さ	6 ^m .625
基 礎	地盤支持(ベタ・布・地盤) その他() 杭 支 持(RC杭・PC杭・アースドリル・ペント・深礎・その他)	最高軒高	4 ^m .950
増築予定		そ の 他	

4.面積

	申請部分	申請以外の部分	合 計	建ぺい率・容積率	その他（ロビー・バルコニー等）
建築面積	㎡ 坪 (=)	㎡ 坪 (=)	㎡ 坪 (=)	許容 % △ %	
延床面積	㎡ 坪 (=)	㎡ 坪 (=)	㎡ 坪 (=)	対象面積 % △ 許容 %	

5. 床面積

階別	申請部分	申請以外の部分	棟高	主要用途
A 棟	194.03	.	5.600 2.700	住宅
B 棟	429.18	.	7.575 4.950	"
C 棟	110.25	.	3.4125 2.100	"
D 棟	110.25	.	3.4125 2.100	"
E 棟	87.41	.	5.000 3.6875	"
F ₁ 棟	70.87	.	4.400 2.100	"
F ₂ 棟	35.43	.	4.400 2.100	"
F ₃ 棟	35.43	.	4.400 2.100	"
研究資料室	23.62	.	4.400 2.100	"
F ₄ 棟	23.62	.	4.400 2.100	"
F ₅ 棟	70.87	.	4.400 2.100	"
F ₆ 棟	70.87	.	4.400 2.100	"
F ₇ 棟	16.53	.	4.400 2.100	"
G 棟	156.55	.	3.545 2.100	"
H 棟	110.25	.	6.625 4.000	"

8. 売店)

347.24 g^2

6. 別途工事

植栽

7. 外部仕上

屋 根	ベントハウス
仕上 防水	バルコニー
下地 断熱	床 手摺
防湿 勾配	
	外部階段
バラベツト	
外 壁	ピロティ一
大走り 横断り	ドライエリア
開口部	
出入口 マ ガラリ	
庇・軒裏	

8. 外部金物

[illegible]

9.その他の
工事範囲

[illegible]

その他の工事範囲で「無」の場合は「工事有」欄を——で消す（例）

00 特記仕様書の取扱いについて

- 項目は、項目番号に、○印をつけたものを適用する
- 細目は、●印をつけたものを適用する
- その他特記事項は、() 内に記載する
- 製造会社、施工会社指定については、後欄のメーカーリストに依るものとし、同等品以上と読み替える事も可能である。但し、その使用、採用に当たっては、係員の承認を受けるものとする。

01 一般共通事項

① 適用範囲

● 本特記仕様書は、各共通仕様書及び補足事項に記載なき事項を特記するものであり、各工事において、他の工事との関連ある事項は、各々該当の記載事項を参照する。

② 疑義

● 本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に、質疑応答をもって確かめておくものとする。
● 設計図書に記載なくとも、外観上、構造上、設備上当然必要と認められるものは、係員の指示に従い、請負金額の範囲内において施工するものとする。

③ 優先順位

● 本工事の設計図書等の優先順位は、下記による。
1. 現場説明事項 (質疑応答を含む)
2. 特記仕様書
3. 各設計図
4. 共通仕様書
5. 公共規格及びこれに準ずる規格; 日本建築学会設計基準
アルミニウム合金設計基準 施工解説

④ 材料試験

● 本工事に使用する材料のうち、係員により指示のあるものに関しては、その成績表を提出し、又は係員の認める試験所で試験を行い、確認を受けなければならない。なお試験に要する諸経費は、すべて請負業者の負担とする。

⑤ 提出図書

● 本工事の施工に伴う、提出図書は、下記に定める他、必要に応じて、係員と協議の上、作成するものとする。

提出図書	部数	提出時期	備考
1. 工事請負契約書	2	契約時	控えとなるもの
2. 工事工程表	3	契約後速やかに	ネットワーク工程表
3. 現場代理人及び主任技術者届	3	〃	経歴書 一級建築士証明
4. 協力業者名簿	3	〃	〃
5. メーカーリスト	3	〃	〃
6. 仮設計図書	3	〃	〃
7. 施工図、製作図	3	実施15日前	各工事毎
8. 工事工程報告書	3	1ヶ月毎	工事進捗表、写真、日報
9. 打合議事録	3	その都度	〃
10. 変更工事見解書	〃	〃	〃
11. 出来高承認書	〃	〃	〃
12. 官公署届出書類	〃	〃	〃
13. 材料試験報告書	3	試験後10日以内	〃
14. 工事竣工届	3	竣工時	〃
15. 工事竣工引渡書	3	〃	〃
16. 工事竣工図	3	竣工日より20日	〃
17. 工事竣工写真	3	〃	カラーキャビネ版 (外観室内共)
18. 工事保証書	3	竣工時	〃
19. 鍵リスト	2	〃	指定ボックス入
20. マイクロ写真	1	〃	署名指定

● 工事竣工図は、黒表紙金文字入製本とし、三部提出する。 A3 (B4版)
● 竣工写真は、撮影写真家によるものとし、アルバム貼付にて提出の事 3部 (B4版)

⑥ 定例打合会議

● 工事の円滑な進行を計るため、係員の指示により、工事期間中定期的に各工事責任者を招集し、打合わせを行うものとする。
● 請負者は、定例打合会議諸事項をとり、その都度係員の承認を得るものとする。

⑦ 既設部分との取合

● 既設建物と今回工事の取り合い部分、その他で新りおよび工事の都合などにより破壊、損傷させた箇所は、今回工事仕上げ及び、旧工事、仕上同材にて完全に補修しなければならない。

⑧ 別途工事

● 別途工事についての工事工程ならびに、納まり等に関して、別途工事業者と密接に連絡し、調整に当たなければならない。

⑨ 工事保証その他

● 建物竣工引渡し後 1 年以内において工事不良のため、生じたと認められる損害は、請負者の負担にて、迅速丁寧に復旧する。
● 本工事施工に際しては、本工事場所が、工事による騒音、振動などについて地域規制されていないかを確かめ、規制されている場合は、規制に従い、施工計画を立て、関係官庁の指導を受ける。

02 仮設工事

① 仮囲い	● 構造 : 鋼板製 ・ 木製 ・ その他 (ゾート) ● 高さ : 1.5M ・ 1.8M ・ 3M以上 ・ 仕上 : 仕上なし ・ ペイント仕上 ・ その他 () ● 範囲 : 道路面、および安全上必要と思われる範囲とする。 ・ 意匠 :
2. 係員詰所	● 構造 : プレハブ造 ・ 木造 ・ その他 () ● 規模 : 10㎡内外 ・ 20㎡内外 ・ 35㎡内外 ・ その他 () ● 備品 : 机、椅子、書架及び図面棚、図板、定規、黒板、温度計、テストハンマー、ノギス、安全帽、乗用安全帽、長靴、水平垂直器、ロッカー ・ その他 () ● 設備 : 電灯 ・ 給排水、給湯設備 ・ 電話 ・ 冷蔵庫 ・ 消火器 ・ インターホン ・ クーラー ・ その他 () ・ 係員詰所は工事打合わせに便利のように請負事務所に隣接して建て、詰所に係る諸経費は、一切請負者の負担とする。
③ 看板	● 本工事現場に掲示する看板は、大きさ、書体、仕上げ、取付位置などあらかじめ係員と協議する。
④ 工事用水電力	● 利用できる (・ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない。
⑤ 障害物の処理	● 工事前撤去、移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。
⑥ 設計G.L.	● 標準G.L.の決定及び、B.M.の設置は、係員の立会いのもとに行う。
⑦ 保護設備	● 本工事の施工に当たり、付近住民、隣接建物、工作物、通行人に対して損害を与えないように、必要な保護設備を計画し、係員及び各関係の承認を得て実施する。万一損害を与えた時は、速やかに対応手当、復旧工事をし、これに要した費用は、請負者の負担とする。 ● 特に観音植物等観客に迷惑を及ぼさない様、充分注意すること。 ● 工事完了後、建物引渡し前に全体の掃除を行い、公道の工事による損傷等は完全に復旧すること。

03 土工事

① 根切り	● 工事着手前に根切方法、山留工法、排水方法、使用機器等を記した、施工計画図を提出し、係員の承認を得るものとする。 ● 根切完了後、深さ、大きさ、床さらいの状態について、係員の承認を得るものとする。 ・ 特殊工法
2. 敷地整理	・ 樹木 : 移植 ・ 伐切 ・ その他 ()
③ 埋戻し、盛土	● 埋戻し : 根切土使用 ・ その他 () ● 盛土 : 無 ・ 有
④ 残土処分	● 場外搬出 : ガラのみの ・ 場内積み ● 場内敷均し ・ その他 ()

04 地業工事業

1. 地耐力試験	・ 不要 ・ 必要 場所 ・ 長期支持力 t/㎡
2. 既設杭地業	・ 杭の種類 : R C 杭 ・ P C 杭 ・ その他 () ・ 長さ等 : 詳細については構造設計図特記による。 ・ 試験杭 : 詳細については構造設計図特記による。 ・ アースオーガー工法 : 不要 ・ 必要 G L 以下
3. 場所打コンクリート地業	・ 杭の種類 : アースドリル杭 ・ ベント杭 ・ 深礎工法 ・ その他 () ・ 長さ等 : 詳細については構造設計図特記による。 ・ 使用鉄筋 : 詳細については構造設計図特記による。 ・ コンクリート : 詳細については構造設計図特記による。 ・ 積荷試験 : 不要 ・ 必要 場所

④ 割棄及び砂利地業	● 地業の種類 : 割棄 ・ 砂 ・ 砂利 ・ 砂石 ● その他 () ● 厚さ : 150 %
5. ラップルコンクリート地業	・ コンクリートの割合 : セメント1・砂3・砂利6 (容積比) ・ コンクリートと玉石の比率 : 1 : 1 ・ その他 ()
⑥ 捨てコンクリート地業	● 厚さ : 50 % ● 割合 : セメント1・砂3・砂利6 (容積比)
7. ポリエチレンフィルム敷き	・ 不要 ・ 必要 厚0.15%
8. 特殊工法	・

05 コンクリート工事

① 鉄筋コンクリート	● コンクリートの種類 : 普通コンクリート ・ 早強コンクリート ・ その他 () ● 設計基準強度 : 180 kg/cm ² ・ 210 kg/cm ² ・ 225 kg/cm ² ・ その他 () ・ 混和剤等 : 減水剤 ・ 防錆剤 ・ その他 () ● 粗骨材 : 川砂 ・ 山砂 ・ その他 () ● 細骨材 : 川砂 ・ 山砂 ・ その他 () ● コンクリートの供給 : レディーミックスコンクリート ・ 現場コンクリート ・ その他 () ● 水セメント比 : 60°/wt以下 ・ 70°/wt ・ その他 ()
2. 軽量コンクリート (構造用)	・ 粗骨材 : 人工軽量骨材 ・ その他 () ・ 細骨材 : 人工軽量骨材 ・ その他 () ● 設計基準強度 : 180 kg/cm ² ・ 210 kg/cm ² ・ 225 kg/cm ² ・ 気乾比重 : 1.8以下 ・ その他 ()
3. 寒中コンクリート	・ 適用範囲 : 年 月 日 ~ 年 月 日
4. 無筋コンクリート	・ 土間コンクリート : F ₀ = 210 kg/cm ² スランプ15cm以下とする。 ・ 防水押入れ床かさ上げコンクリート : F ₀ = 135 kg/cm ²
5. 軽量コンクリート (非構造用)	・ 基準強度 : 90 kg/cm ² ・ 135 kg/cm ² ・ その他 () ・ 気乾比重 : 1.8 ・ 1.2 ・ 1.1 ・ その他 () ・ 粗骨材 : 火山砂利又は石灰ガラ ・ 人工軽量骨材 ・ その他 () ・ 細骨材 : 川砂 ・ 山砂 ・ 海砂 ・ その他 ()
⑥ 型枠	● 材 料 : 合板 (厚12%) ・ 線甲板 (厚 %) ・ 金属製型枠パネル ・ その他 () ● 工 法 : ボルト式 ・ 番線式 ・ その他 () ● 剥離剤 : ・ 使用不可 ● 使用可 ・ 存置期間 : 建設省告示第111号による。 ・ 打放しコンクリート仕上りのかぶり厚増 : 20% ・ その他 () ● コンクリート面の仕上り程度 : 目違い不陸等極めて少ない良好な面とする。 ・ 目違い不陸等の少ない良好な面とする。 ・ 打放しのままとし目違いばらばらを行う。 ● 木コン等による穴の仕上 : 打放し仕上げの場合、保水剤入りモルタルを塗る。 ・ 面うちに仕上げる。 ● コンクリート面に合わせ仕上げる。
⑦ 試験	● 採取した試験体は工事現場等、請負業者の直接管理下にある場所に保管する。 ● コンクリートの圧縮強度試験は、公認の試験所に於て行うことを原則とする。
⑧ 運搬及び打込	● コンクリート打込に先立って、設計、施工条件を十分考慮し、適切な施工計画書を作成し、係員の承認を受けるものとする。

06 鉄筋工事

① 一般工事	● 鉄筋の使用範囲は、構造設計図による。 ● 鉄筋の継手及び補強配筋等については、共通仕様書の他に、構造設計図記載の、基準詳細図等を優先とする。 ● 鉄筋の加工、組立に際しては、あらかじめ鉄筋加工図を制作し、係員の承認を受ける。
② 材 料	・ 普通鉄筋 : SR24 (規格品) ● 異形鉄筋 : SD24 (規格品) ・ SD30 (規格品) ・ SD35 (規格品) ・ SD40 (規格品) ・ その他 ()
③ 継 手	● 種 類 : ガス圧接継手 (・ 16φ以上 ・ 19φ以上) ● 重ね継手 ・ アーク溶接継手 ・ その他 ()
④ 鉄筋スぺーサー	● 種 類 : 金属製 ● モルタル製 ・ 塩ビ製 ・ その他 ()

07 鉄骨工事

① 一般事項	● 使用範囲及び区分は、構造設計図による。 ● 鉄骨の継手、仕口及び補強部分その他については、共通仕様書の他に構造設計図記載の、基準詳細図等を優先する。 ● 工作図または、現寸図 (型板および定規を含む) を作成し、係員の検査を受ける。
② 普通鋼	● 形鋼・鋼板 : SS41 ● SM41A ・ SM41B ・ SM50A ・ その他 () ● 軽 量 形 鋼 : SSC41 (規格品) ● 鋼 管 : STK41 ・ STK50 ・ その他 () ・ 高力ボルト : F8T ・ F10T ・ F12T ● 普通ボルト : SS41とし等級は中ボルト程度とする。 ・ リベット : SV41A (規格品) ● 溶接材料 : JIS・Z・3211規格に適合するもの。 ・ 防 錆 塗 装 : 素地調整の程度 ・ 第一種ケレン (プラスト法) ・ 第二種ケレン (機械的作業) ・ 第三種ケレン (手工具作業) ・ 錆止塗装は、仕上塗装種別に応じた同系錆止塗料とする。 ・ 塗装回数 : 工場1回、現場1回、但し組立後、塗装不可能な部分は、工場2回塗りとする。 ● 仕上塗装 : オイルペイント ・ グラファイトペイント ・ その他 (重宝ドブツツメッキ)
3. 耐候性高張力鋼	・ 鋼 材 : SPA H/C ・ SM50A/B/C ・ SM50BC ・ その他 () ・ 高力ボルト : F8T ・ F10T ・ F12T ・ 使用材料 : 様使用 ・ 表面処理 (・ ウェザークートI ・ ウェザークートII ・ その他 () ・ 溶 接 材 料 : JIS・Z・3212規格に適合するもの。
④ 工 法	● ボルト工法 ● 溶接工法 (アーク溶接) ・ その他 ()
5. 溶接部の試験	・ 試験の種類 : 超音波探傷試験 ・ X線検査 ・ その他 ()
⑥ 溶接工の技量確認	● 行なう ・ 行なわない
⑦ 試 作 品	・ 必要 ● 不必要



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉市中央区長洲2-8-5 〒 260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTA KAZUO

一級建築士
第228243号

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

大海フラワー磯釣りセンター
解体工事 (1期工事)

図面名称

8. 売店 (撤去図)
特記仕様書-1

NO SCALE

意匠図

図面番号

8. 売店)

A-02

08 組積工事

1. コンクリートブロック	・種別：・A種・B種・C種(防水) ・厚さ：・100%・120%・150% ・190% ・補強鉄筋：縦筋9φ@400% 横筋9φ@600% 開口補強筋13φ
2. 練瓦(レンガ)	・種別：・普通・耐火・焼過ぎ ・その他() ・使用箇所：・化粧・塗下・防水押え・煙道 ・その他()
3. ALC版	・形状・寸法：・外壁 % ・間仕切壁 % ・床版 % ・屋根板 % ・目地コーキング材：・弾性(・ポリサルファイド系 ・シリコン系 ・ポリウレタン系) ・塑性(・アクリル系・ブチル系) ・油性 ・その他() ・取付金物：SS41を原則とし、亜鉛メッキ処理を原則とする。
4. プレキャストコンクリート	・本工事は、事前に指定製作所に於て設計図及び仕様書に基づきあらかじめ製作、組立工法の詳細について、施工図及び、施工計画書を提出し、係員の承認を受けた後工事に着手する。 ・コンクリートの種別：・軽量コンクリート(構造用) ・普通コンクリート ・混和剤の有無：・必要・不必要 ・コンクリートの強度：kg/cm ² ・型枠：・木製・金属製 ・その他() ・シーリング材：・ポリサルファイド系 ・その他() ・取付金物の防錆処理：・シンクロメートメッキ処理 ・亜鉛メッキ処理 ・その他() ・現寸試作品：・必要・不必要

09 防水工事

1. 一般工事	・本工事は、すべて責任施工とする。
2. アスファルト防水	・種別：・歩行用屋上防水・露出屋上防水・室内防水 ・その他
3. シート防水	・種別：・合成ゴム系シート防水 厚 % ・合成樹脂系シート防水 厚 % ・その他()
4. 塗布、塗膜防水	・種別：・ウレタン塗布防水 厚 % ・ゴムアスファルト塗布防水 厚 % ・その他()
5. モルタル防水	・種別：・セメント系・樹脂系・その他()
6. 止水板	・地下階コンクリート打継ぎ面所止水板：・不要 ・必要：・クロロプレン ・合成樹脂
7. 目地押え伸縮目地	・目地材料：・エラストイト+アスファルトコンパウンド(巾 %) ・発泡樹脂板+アスファルトコンパウンド(巾 %) ・その他() ・工法：・アスファルトコンパウンドは、防水押え仕上り面より5%下りに充てんしエラストイト以外の目地材は必ず撤去する。
8. 責任保証	・工事請負者及び施工会社は、記名捺印の上、下記保証期間の保証書を3部係員に提出するものとし、事故を生じた場合は、無償にて補修復旧なすものとする。 ・アスファルト防水：10年間 ・シート防水：年間 ・塗布防水：年間 ・モルタル防水：10年間 ・その他()

⑨ コーキング材

● 外部建具廻り：・ポリサルファイド系 ・ポリウレタン系 ● 油性系 ● シリコン系 ・その他() ・コンクリート打継目地：・ポリサルファイド系 ・ポリウレタン系 ・油性系 ・シリコン系 ・その他() ・充てんは %× %を最小とする。バックアップ材を使用するものとし、発泡樹脂成型材とする。
--

10 石工事

① 一般工事	● 石材は、傷、腐れ又は亀裂を生ずる恐れのある経や欠点の少ないものとし、色、仕上面の材質は、サンプルにより、指定する。 ● つなぎ金物の木柄、鋸、千切類は防錆処理を施した鋼又は、真ちゅう製とする。 ● 仕上の種類は、次の記号を用いる。A=本磨き B=水磨き C=粗磨き D=小叩き E=ひき肌 F=ビシヤン叩き G=割肌
2. 材料	・大理石：・国産・外国産・板厚 %・仕上 ● 花崗石：● 国産・外国産 ● 板厚 24 % ● 仕上 E, G ・その他：・国産・外国産 ・板厚 %・仕上 ・テラゾーブロック：・種石 厚 % 仕上

11 タイル工事

① 一般事項	○ 指定製造会社の製品により、見本品を提出し、係員の承認を受ける。 ○ タイル割付図を作成し、指定の個所は役物を用いるものとし、係員の承認を受ける。
② 工法	・伸縮目地：垂直方向には、柱間毎に(柱がない場合)あるいは柱型の両側(柱型がある場合)に設ける。 水平方向には、各欄毎に設ける。 ● タイル張工法：● 圧着工法・同子張工法・接着工法 ・打ち込み工法・その他()
③ 普通タイル	・珧器タイル %× %×厚 % ・半磁器タイル %× %×厚 % ・磁器タイル %× %×厚 % ・モザイクタイル %× %×厚 % ● クリッカータイル 150 %× 150 %×厚 18 % ・その他() %× %×厚 %
④ 特殊タイル	・テッセラタイル %× %×厚 % ・窯変タイル %× %×厚 % ・模様タイル %× %×厚 % ・外国産タイル %× %×厚 % ● その他(カッタブル) 208 %× 128 %×厚 80 % E種、F種

12 木工事

1. 一般工事	・土台・床下地は、薬液による防虫処理剤を使用する。 ・ラワン材使用の場合は、加熱による防虫処理材とする。但し係員の承認を受けて、薬液による防虫処理を使用してもよい。 ・水廻り及び檜、敷居類は、桧又は、同等以上の堅木を使用するものとする。
2. 樹種及び等級	・見え隠れ材：・樹種・等級 ・和室造作材：・樹種・等級 ・一般造作材：・樹種・等級 ・枠材：・樹種・等級 ・集成材の表面：・樹種・等級
3. 防腐・防虫の処理	・見え隠れ部分の枹木面上に接する部分、及び地盤より1m以内の部分に行うものとする。

13 屋根工事

1. 亜鉛鉄板葺	・材料：・亜鉛鍍鉄板・片面カラー鉄板・ビニール被覆鉄板 ・その他() ・板厚：・ ・工法：・平葺(・一文字葺・ひし葺・互替葺) ・波板葺(・大波・小波) ・形状：・長尺・規格 ・野地板：・ドリソール板 厚 % ・木毛セメント板 厚 % ・杉皮板 厚 % ・その他() ・下葺：・アスファルトルーフィング(22kg以上) ・アスファルトフェルト(20kg以上) ・その他()
2. スレート葺	・材料：・石綿大波・石綿小波・石綿平板・リブ ・その他()
3. 折版構造	・材料：・亜鉛鍍鉄板・片面カラー鉄板・ビニール被覆鉄板 ・その他() ・板厚：・ % ・被覆：・耐火() ・断熱() ・工法：指定製造所の仕様による。
4. アスファルトシングル葺	・材料・工法： ● 材料・工法：トーメー普通板ガラス 3mm (樹下ガビエ)
⑤ その他の屋根葺	● 材料・工法：トーメー普通板ガラス 3mm (樹下ガビエ)
⑥ 種	● 屋根種：・白ガス管(φ %) ● 塩ビパイプ(φ 75 %) ● 谷種：・カラー鉄板 ● その他(アルミ) ● 軒種：・カラー鉄板 ● その他(アルミ) ・防腐：・建物内部に取付く部分は図示なき限りガラス繊維保温断熱厚25%の上アスファルトフェルト巻ビニールテープ押えとする。

14 金属工事

① 一般事項	● 工事にあたっては、製作図を提出の上係員の承認を受けるものとする。
② 防錆処理	● 内外部金物：・シンクロメートメッキ処理 ● 亜鉛メッキ処理 ・その他() ・内部金物：・JIS(鉛丹シンクロメート錆止塗料)に規定する塗料1回塗とする。 ● 取付用下地金物：● 指定なき限り亜鉛メッキ処理とする。
3. 軽量鉄骨天井及び壁下地材	・軽量鉄骨天井下地および、壁下地は指定製造所製品とし、防錆処理はシンクロメートメッキ処理、または亜鉛メッキ処理を施したものとする。

4. 金属製階段ノンスリップ	・材質・巾：・ステンレス製 % ・アルミ製 % ・鉄製 % ・真鍮製 % ・その他() ・型式：・タイヤ入・タイヤ無
5. ルーフドレイン	・材質：・鋼鉄製コールドロール焼付仕上げとする。 ・取付工法：・先付け工法・後付け工法
⑥ マンホール	● 種類：● 並型・防水型・耐重型・防臭型 ● 鋳(・有 ● 無) ● 材質：● 鋼鉄製 ● アルミ枠製・その他 ● 型式：● 丸型・角型 ● 二重型化粧マンホール ・その他()
7. 天井改め口	・材質：・アルミ枠製・ステンレス枠製・その他() ・寸法：・450%角・600%角・その他()
⑧ 格子蓋	● 材質：● 鋼鉄製 20 % ・ステンレス製 % ・その他()
⑨ 製作金物	● 材質・形状等は、設計図によるものとする。

15 左官工事

1. モルタル塗	・モルタルは亀裂防止剤、接着剤、防水剤その他の混和剤を必要に応じて係員と協議の上使用するものとする。 ・塗厚 内壁：・20%・% 外壁：・25%・% 床：・30%・%
2. 防水モルタル壁	・防水剤は指定製造会社の製品とし、モルタルの項に準じて仕上げる。 調合容積比 セメント：1 砂：2 防水剤(製造会社の指定量)
3. プラスター壁	・種類：・ドロマイトプラスター・石膏プラスター ・ALC版用プラスター・その他() ・ラスボード：・厚 9%・厚 7%・その他()
④ 吹付タイル	● 種類：・無機質系 ● 有機質系・その他() ● 仕上：(ローラー押え、A模内、僅し物場の外壁)
5. リシン吹付	・種類：・アクリル系・セメント系・その他() ・仕上：本施工前に見本吹きを行い、吹付回数を決める。
6. 白セメント	・白セメントにドロマイトプラスター(上塗り)を10%混和水練りしたものをこして使用するものとし、2回吹付とする。
7. 岩綿吹付	・種類：・吸音用・その他 ・吹付厚：・10%・15%・20%・25% ・30%・その他() ・色：・着色・原色 ・仕上：・吹付・こて押え
8. 石綿吹付	・種類：・断熱用・耐火被覆用・吸音用 ・その他() ・吹付厚：・ % ・色：・着色・原色 ・仕上：・吹付・こて押え・エンボス仕上 ・その他()
9. ひる石吹付	・種類：・吸音用・その他() ・吹付厚：・3%・5% ・色：・着色・原色 ・仕上：・吹付・かき落し・こて押え
10. 人造石塗り	・仕上：・水磨き・粗磨き・小叩き・かき落し ・その他()
11. テラゾー現場塗	・仕上：・水磨き・粗磨き・小叩き・かき落し ・その他()
12. 塗床材	・種類：・硬質着色床・合成樹脂ビニール系 ・合成樹脂エポキシ系・その他()



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉市中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

一級建築士
第228243号

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

8 売店(撤去図)
特記仕様書-2

NO SCALE

意匠図

図面番号
8. 売店)

A-03

16 建具工事

① アルミ建具	● 種類：レディーメード製品 ○ イージーオーダー製品 ● オーダーメイド製品 ● その他（ ● 型式：○ レギュラー ● セミエアータイト ● エアータイト ● その他（ ● 仕上：アルマイト仕上 ● 自然発色皮膜 ● 電解着色皮膜 ● その他（アルマイト仕上、電着クリヤー仕上）
2. 鋼製建具	● 種類：普通鋼板 ● ボンデ重鉛鋼板 ● ボンデ鋼板 ● 耐腐蝕板 ● その他（ ● 鋼板厚さ：窓・出入口・三方枠・方立・無目等は厚さ2.3% ● 指摺はステンレス製厚さ2% ● 防錆処理：ジンクロメート錆止塗料一回塗 ● その他（ ● 防音処理：防音扉の性能は30db以上とする。 ● 外部張り、機械室、その他騒音を生じる箇所の鋼製ドア枠はスポンジネオプレーン気密材を用いて気密にする。
3. ステンレス製建具	● 種類：レディーメード製品 ● オーダーメイド製品 ● 仕上：ヘアーライン仕上 ● パフ仕上 ● エッチング仕上 ● ミラー仕上 ● その他（ ● 曲げ加工：普通曲げ ● 角出し曲げ ● その他（
4. シャッター	● 種類：重畳電動シャッター ● 軽畳電動シャッター ● 軽畳手動シャッター ● 防塵・防火シャッター（甲種 ● 乙種） ● 型式：差込型 ● バイブ型 ● リバット綴り型 ● ネット型 ● 液型 ● その他（ ● 機構：巻上げ式 ● 横引式 ● 水平式 ● その他（ ● レール・マグサ：ステンレス製 ● 鋼板製 ● スラットの種類：ステンレス製 ● アルミ製 ● 鋼板製 ● 厚さ：厚1.6% ● 厚1.2% ● 厚0.8% ● 厚 %
5. 自動扉装置	● 動力方式：油圧式 ● 空気圧式 ● 電気圧式 ● その他（ ● 制御方式：マツトスイッチ式 ● タッチスイッチ式 ● 光電スイッチ ● その他（
6. 木製建具	● 一般事項：仕上塗装は後記・塗装工事仕様によるものとし、化粧合板の仕様は設計図による。 ● フラッシュ戸表面材の厚さ：5.5%以上 ● 4.0%以上 ● 3.0%以上
⑦ 建具金物	○ 指定製造所の製品とし、形式は設計図により、見本提出の上、係員が承認したものとする。 ● マスターキー：必要 組各3枚 ● 不要 ● グランドマスターキー：必要 ● 不要 ● 各キーは市販キーボックスに納入し、案内図を添付して係員に提出する。 ● 同一キー ● 建具の周囲は入念にコーキングすること。 ● 種類：ポリサルファイド系 ● シリコン系 ● 油性 ● その他（基礎、取手部、モルタル）
⑧ 建具周囲のシーリング材	
9. 網戸	● 網の種類：サラシ ● ステンレス ● グラスファイバー ● その他（
⑩ ガラス	● 種類：設計図によるものとし、指定製造会社の製品とする。 ● ガラス取付材料：● ビニール製ビード ● ポリサルファイド系シール材 ● 硬化性ガラスパテ ● ネオプレーンジッパーガasket ● その他（

17 塗装工事

① 一般事項	● 現地調整及び塗装工程は、共通仕様書による。 ● 塗装業者は、日本塗装工業会会員とする。
2. 防火材料	● 屋内の壁及び天井の仕上は基材同等の認定のあるものとする。
3. 合成樹脂・エマルジョンペイント壁	● 浴室・脱衣室・便所・洗面所・湯沸室の天井は一種（外部用）を用いる。
4. マスチック塗	● 種類：マスチックA（外部用） ● マスチックB（内部用） ● マスチックC（内・外部用）
⑤ 特殊塗料	● 種類：パーマコート塗り ● 使用箇所：タライ

18 内装工事

1. 一般事項	● 本工事に使用する材料は、JIS規格品とする。但し特殊材料はこれに準拠し前もって見本を提出したり、見本張りを行い、係員の承認を受けることとする。 ● 本工事に使用する合板は図示なき限り、塗装下地の場合は横合板、その他は、ラワン、等級は4級とする。又水場廻りに使用する合板はタイプI耐水合板とする。 ● 目隠し貼りの受材面は、特記なき限り、巾広の綿テープ張りを施す。
2. 合成樹脂系床材	● 種類：塩化ビニール系樹脂タイル ● 半硬質 ● 軟質 ● ホモジニアス ● 塩化ビニール系樹脂シート ● 半硬質 ● 軟質 ● ホモジニアス ● ゴムタイル ● ゴムシート ● その他（
3. フローリング材	● 種類：モザイク ● パーケット ● フローリング ● その他（ ● 材質：ナラ ● ブナ ● サクラ ● その他（
4. カーペット	● 種類：ウイルトンカーペット ● コードカーペット ● パンチカーペット ● その他（ ● 下地：無 ● 有（フェルトフッショ） % ● 工法：接着張り ● 両面粘着テープ張り ● グリッパ工法 ● その他（
5. 畳	● 種類：本畳 ● ビニール畳 ● スタイル畳 ● 特殊畳：無 ● 有
6. 特殊合板	● 種類：天然木化粧合板 ● メラミン化粧合板 ● 特殊加工合板 ● ポリエステル化粧板 ● プリント合板 ● その他（
7. 吸音板	● 岩綿吸音板：下地 ● 木製軸組 ● 石膏ボード厚9% ● 軽鉄下地 ● その他（ ● 穴あき石膏ボード：厚 % ● 穴あきフレキシブルボード：厚6.0% ● 厚5.0% ● 炭酸マグネシウム板：厚 %
8. 壁装材	● 紙製品：級以上 ● 布製品：級以上 ● ビニール製品：級以上
9. 石膏その他のボード張り	● 石膏ボード：厚 % ● 化粧石膏ボード：厚 % ● 石綿セメント：厚 % ● 石綿ケイ酸カルシウム板：厚 % ● その他（
10. 断熱材	● フォームポリスチレン：厚 % ● ロックウール：厚 % ● グラスウール：厚 %
11. 既製間仕切	● 表面材および仕上げ：鋼板 厚さ0.8%以上+樹脂塗装あるいは樹脂塗付塗装 ● その他（ ● 工法：スタッド式 ● パネル一体式 ● パネル分割式
12. その他	

19 雑工事

① 室名札・階数表示	● 材質：● プラスチック ● ステンレス ● アルミ ● その他（ ● 文字型式：● 書き文字 ● 彫文字 ● 張文字 ● 抜き文字 ● その他（ ● 文字材質：● 地と同質 ● シルクスクリーンエナメル ● その他（
2. 郵便受	● 材質：ステンレス ● 鋼板 ● その他 ● 型式：個別型 ● 集合型

③ 黒板・掲示板・案内板・復路板・看板

● 材質：スチール ● アルミ ● ホロー鋼板	● その他（プラスチック
● 枠：アルミ ● スチール ● 木製	
● 形状：● 平面 ● 曲面 ● 上げ下げ式	● 映写スクリーン内蔵型
● 寸法：W %×H %	
4. 屋上丸環	● 材質：● 亜鉛メッキ ● ステンレス ● その他（
5. 避難器具	● 型式：● 材質：
6. 畜試マット	● 材質：● ステンレス（枠：ステンレス）
7. 可動間仕切	● 種類：● アコーデオンドア ● ルーバードア
8. カーテンレール	● 材質：● ステンレス ● アルミ ● プラスチック
9. ブラインド	● 材質：● ステンレス ● アルミ ● プラスチック
10. 流し台	● 種類：● 既製品 ● 特注 ● その他（
11. 浴槽	● 材質：● FRP ● ポリエステル ● ホロー
12. 旗竿金物	● 材質：● ステンレス ● アルミ ● スチール

20 外構工事

① 一般事項	● 工事範囲等は設計図による他、係員の指示によるものとする。
② 舗装	● 種類：● アスファルト舗装（● 混合式 ● 透透式） ● コンクリート舗装（● 有筋 ● 無筋 ● 溶接金鋼入 ● 砂利層舗装：切込砂利 % 撒布砂利 %
③ フェンス	● 種類：● ネットフェンス ● エキスパンダメタルフェンス ● その他（● 規格品 ● H=3000, スチール（メッキ仕上） ● 高さ：H= 3,000 % H=1,000 @1,500
4. 塀	● 種類：● 万代塀 ● コンクリートブロック塀 ● その他（ ● 高さ：H= % ● 仕上：（
5. 境界石	● 型式：● 歩道境界用既製ブロック ● その他（
⑥ 敷地内排水溝	● 種類：溝 ● 既製U字側溝 ● 既製L字側溝 ● 現場打コンクリート溝 ● その他 ● 溝 ● コンクリートブロック製 ● 鋼鉄製 ● その他（● 鋼板・ステンレス・メッキ仕上）
⑦ 植栽	● 植栽：風除け支柱の種類 ● 三脚 ● 四脚 ● 鳥居形 ● 補償期間：新植・移植および芝張りの補償期間 ● 芝張り：種類 ● 野芝 ● 高らい芝 ● その他 ● 害土 ● 不要 ● 要 200 %

●メーカーリスト

鋼材	新日本製鉄(株)・川崎製鉄(株)・(株)神戸製鉄
アルミ押出材	(株)山手工業・(株)神戸製鉄
ガラス	旭硝子・日本硝子・セントラル硝子
銅管	日本銅管・川崎製鉄・住友金属工業
バルブ	東洋バルブ・北沢バルブ・大和バルブ工業
ボイラー	日出製作所・加熱工業・ダイキン工業
ペントキ	(株)コトキ・岡村製作所・前田商事・富田製鋼
噴水装置	(株)水興社・北沢硝子(株)・栗田工業(株)
ガーデンテラス	木下テラス(株)・(株)キョー製作所・(株)東伸
水暖器	東伸機器(株)・前田商事
フェンス	東伸製鋼・東伸機械(株)・東伸製鋼(株)



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉市中央区長洲2-8-5 〒 260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事（1期工事）

図面名称

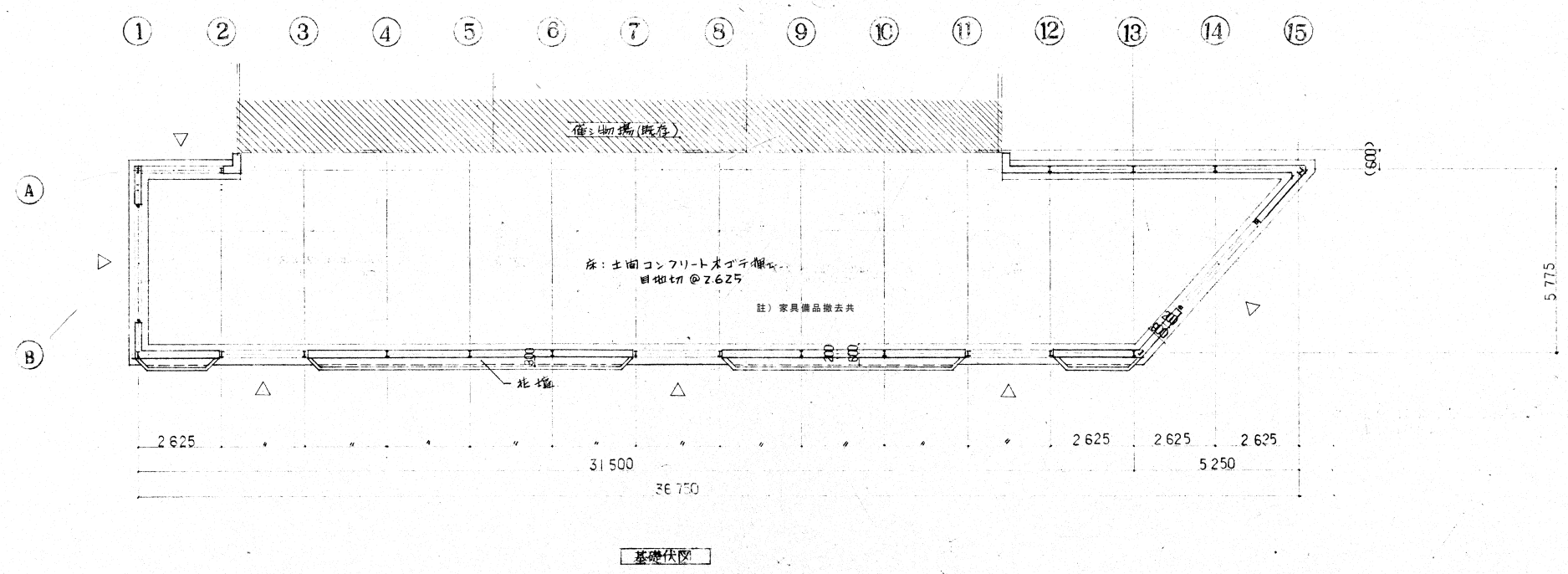
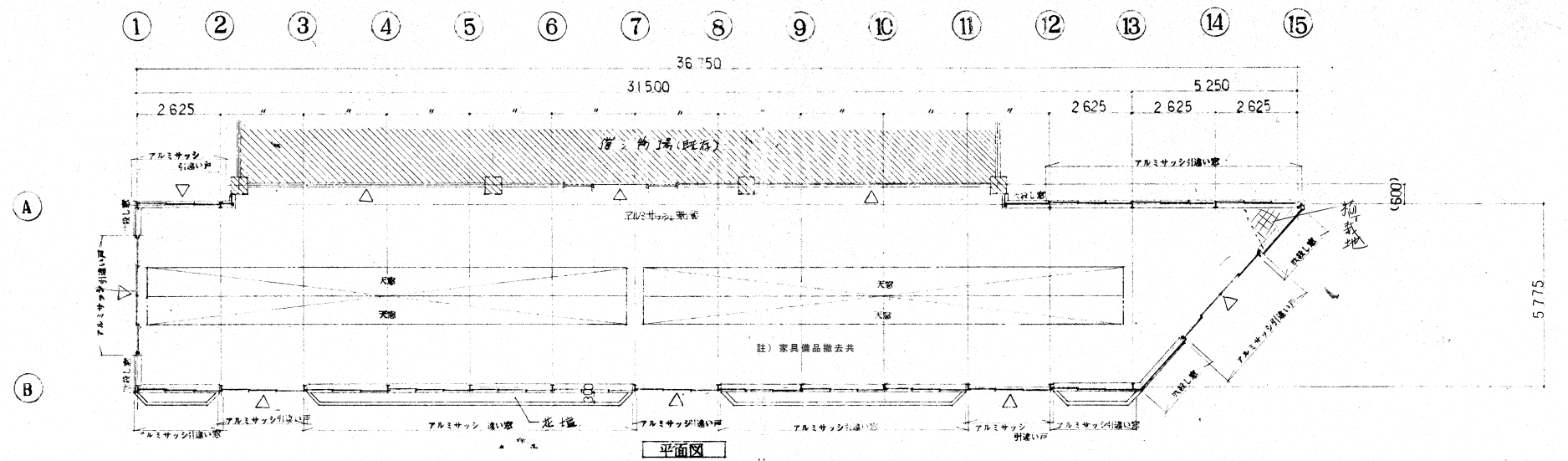
8 売店（撤去図）
特記仕様書-3

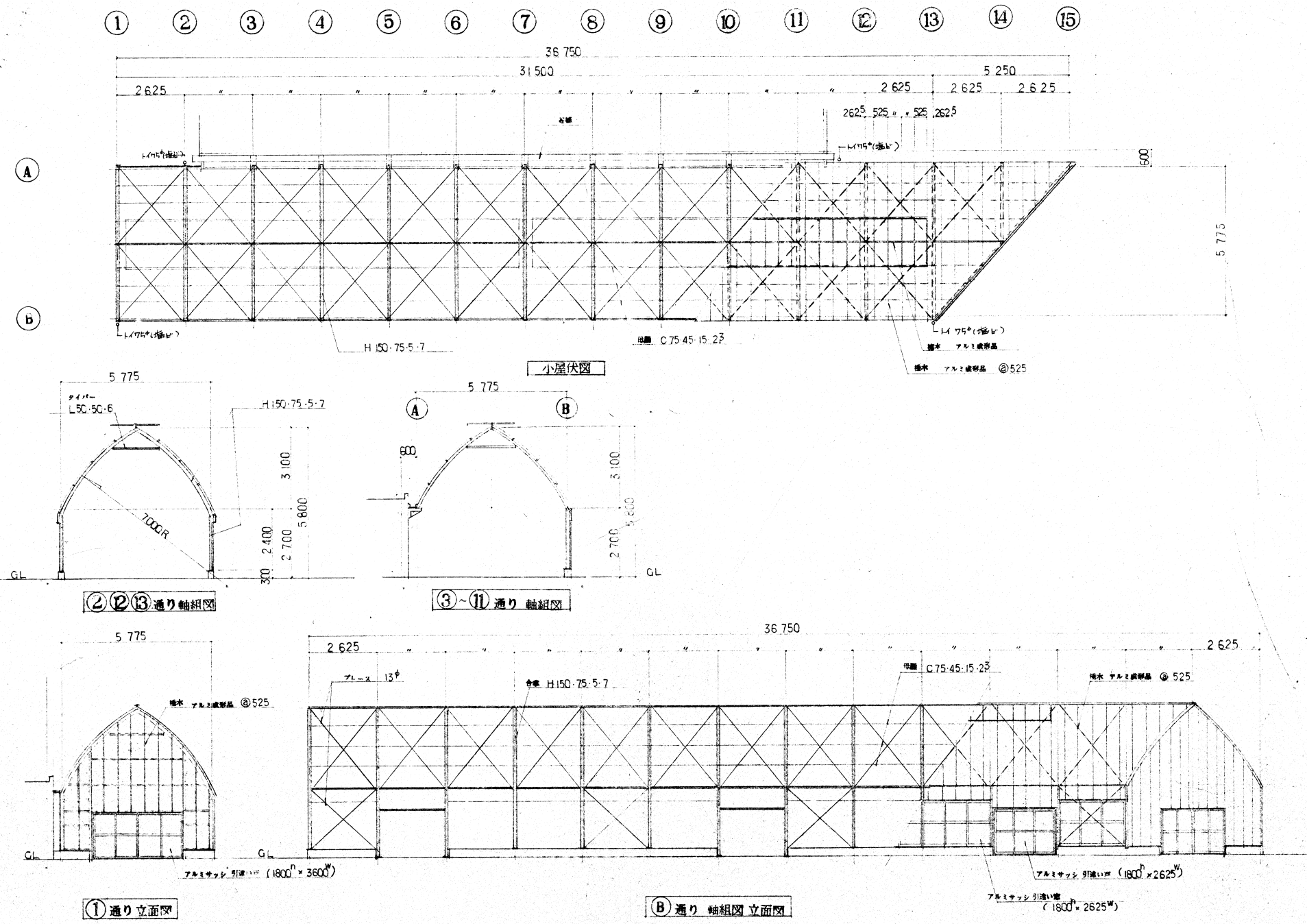
NO SCALE

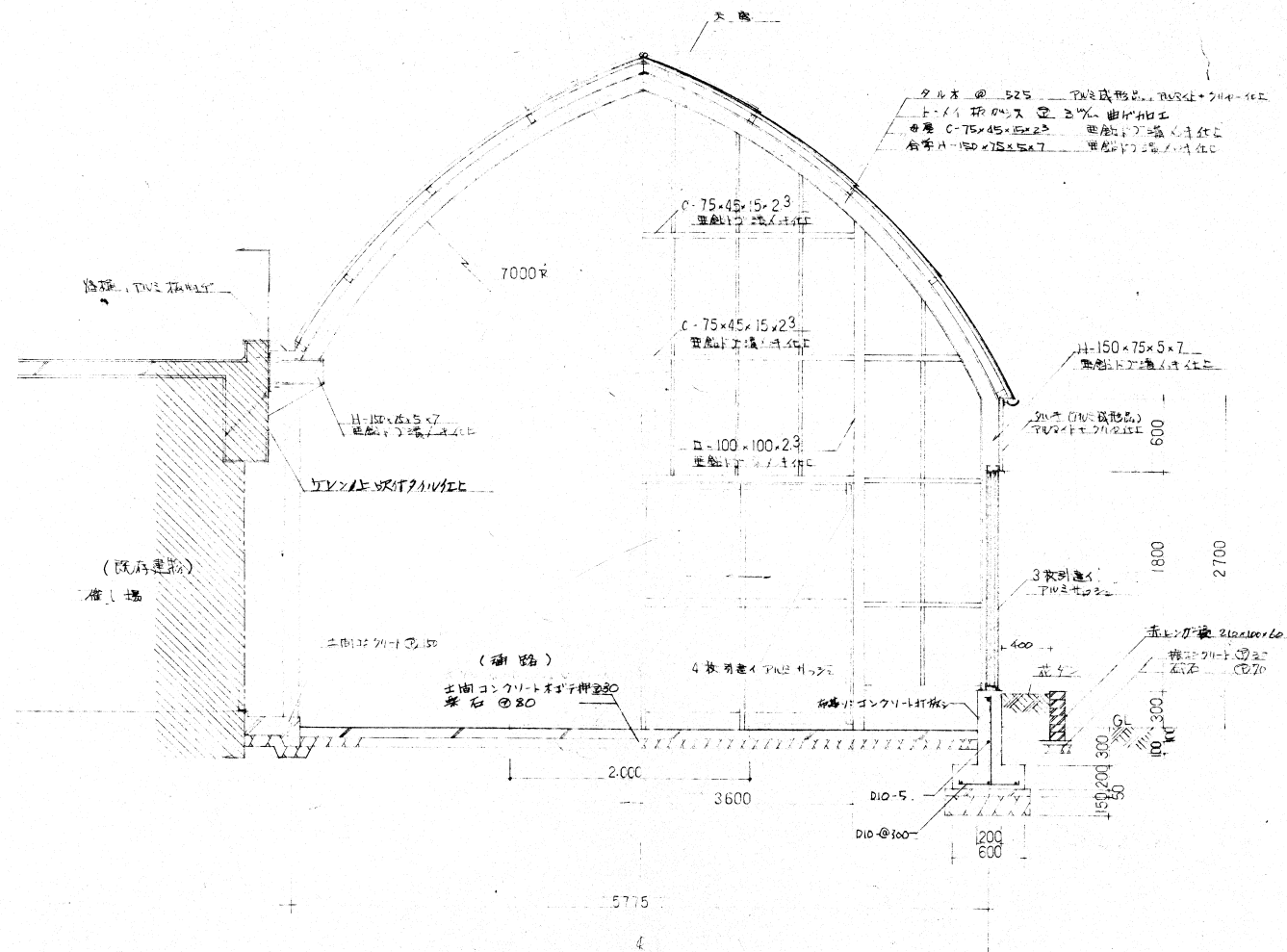
意匠図

図面番号
8.売店

A-04







株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣りセンター
解体工事 (1期工事)

図面名称

8 売店 (撤去図)
A棟 断面図

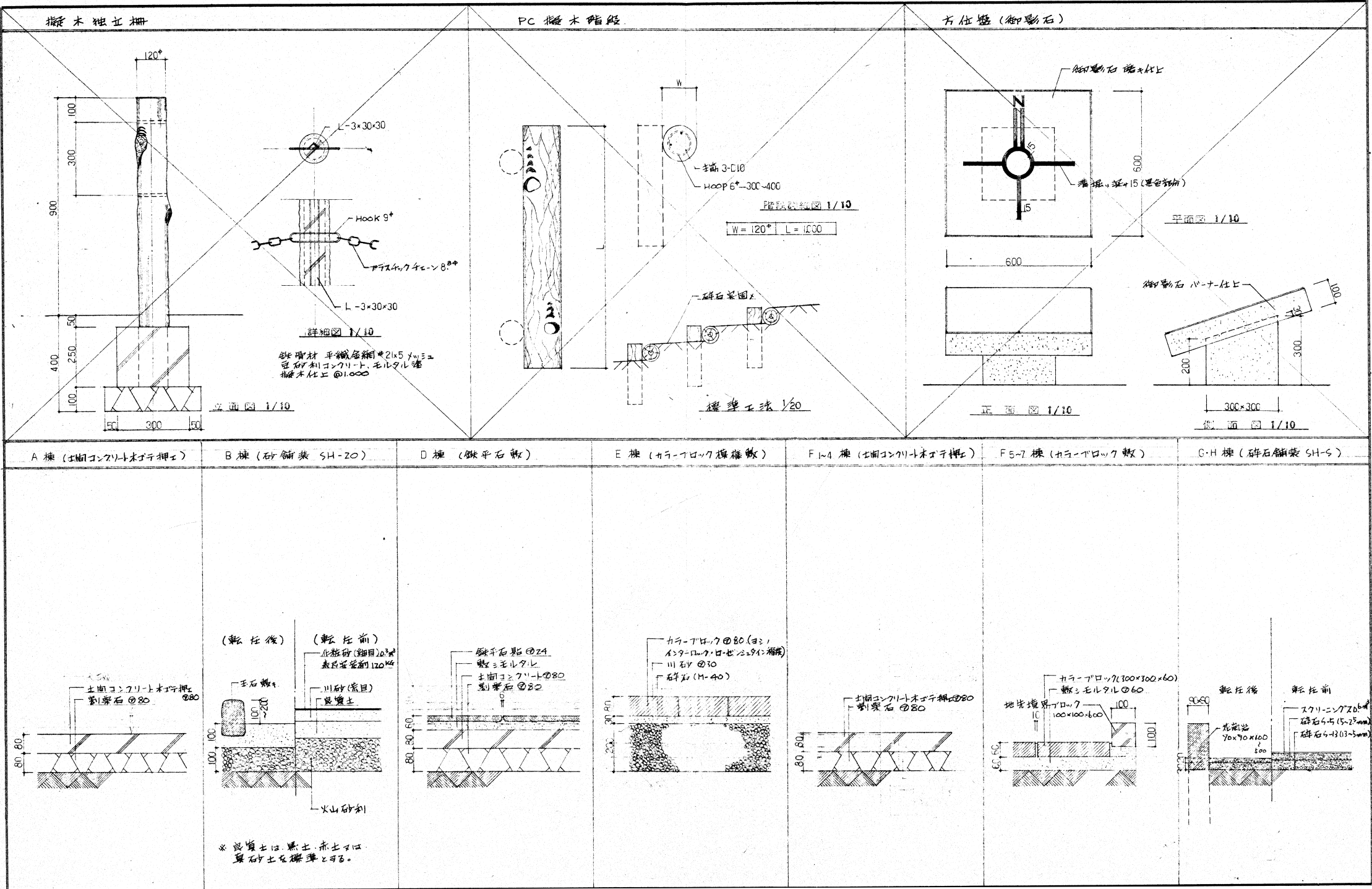
1:30

構造図

図面番号
8. 売店)

A-08

外構撤去図 雑詳細図-1



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

その他 外構撤去図-2
雑詳細図-1

1:10 1:20

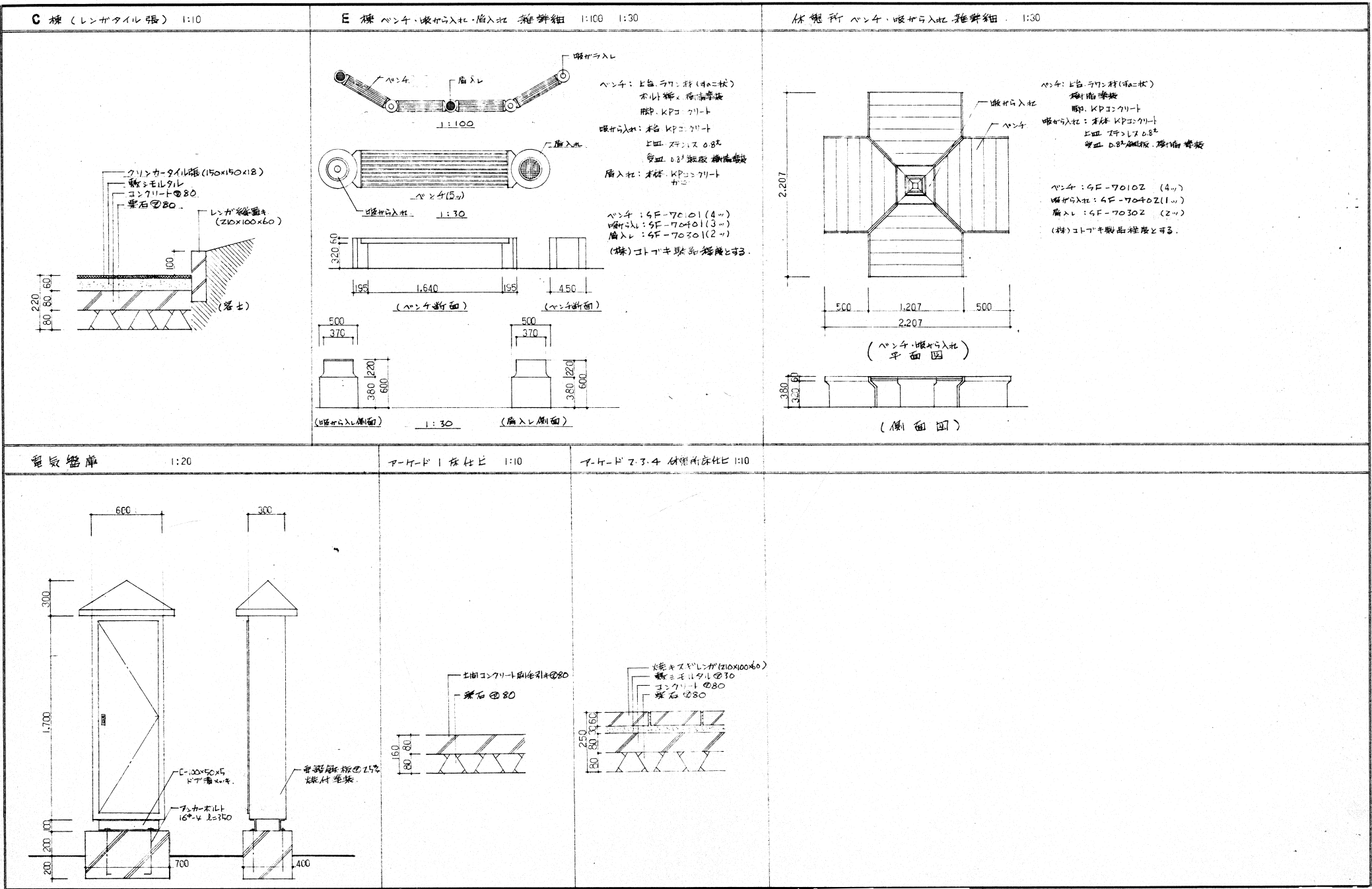
意匠図

図面番号

その他

A-02

外構撤去図 雑詳細図-2



株式会社 榎本建築設計事務所
千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号
榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

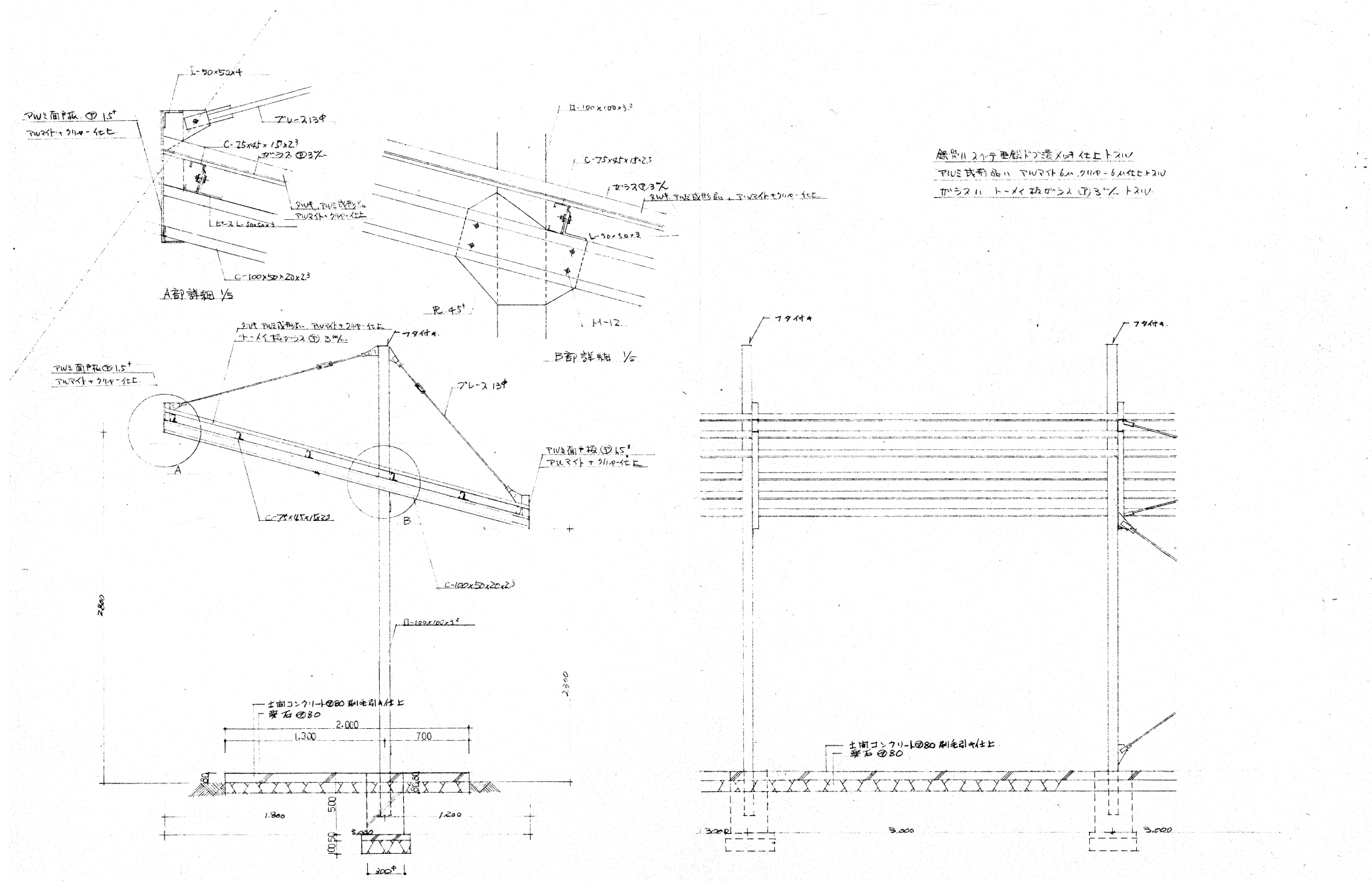
一級建築士
第228243号
風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称
太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称
その他 外構撤去図-3
雑詳細図 2 1:10
1:20 1:30 1:100

意匠図
図面番号
その他
A-03



株式会社 榎本建築設計事務所
千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号
榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

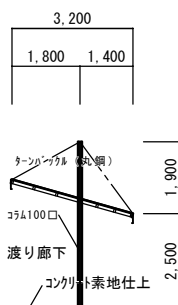
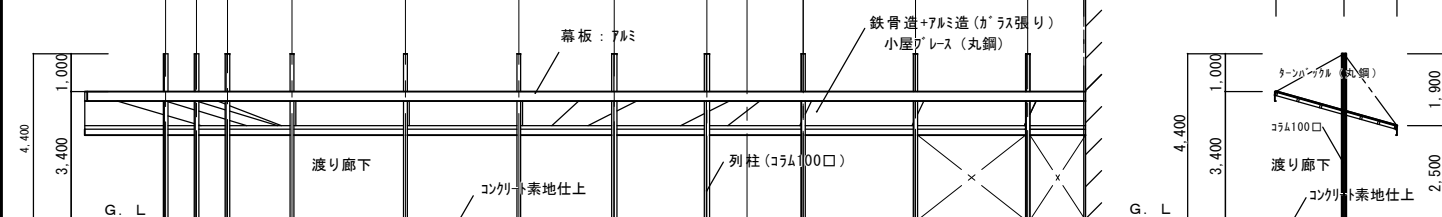
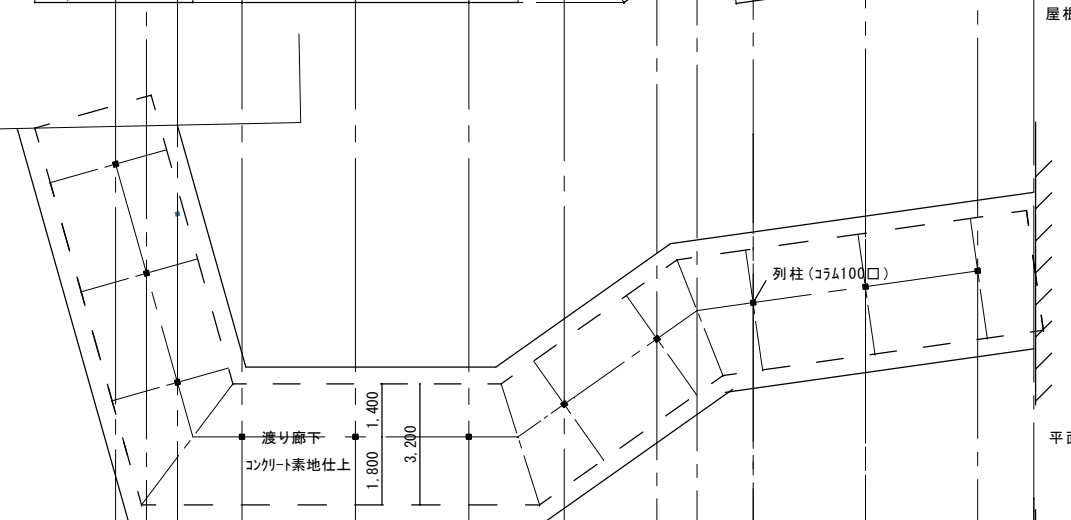
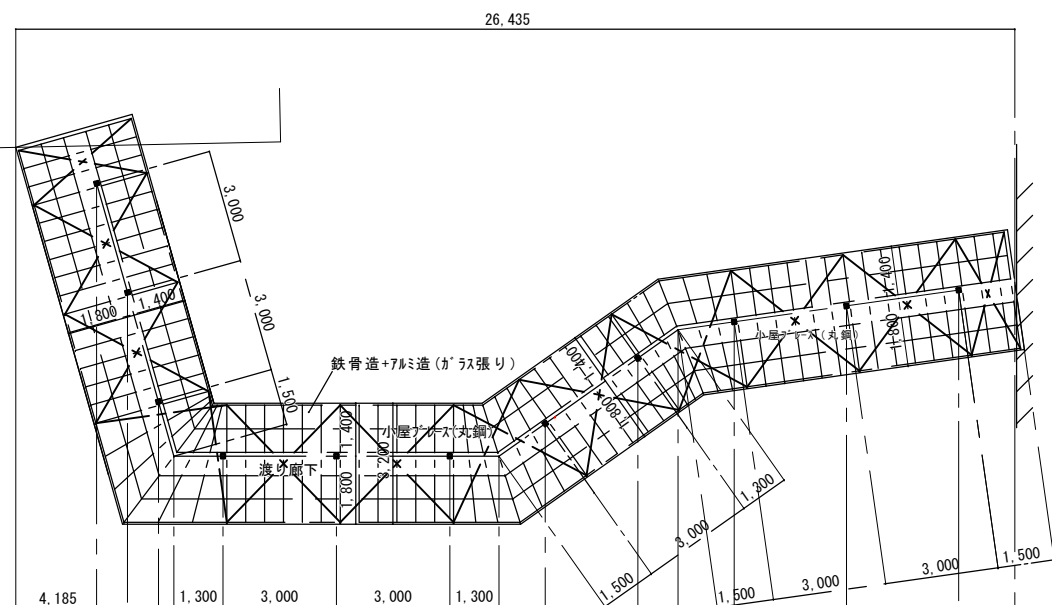
一級建築士
第228243号
風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称
太海フラワー磯釣センター
解体工事(1期工事)

図面名称
12 渡り廊下棟(撤去図)
設計概要 仕上表
平面図 屋根伏図 立面図
1:20 1:5

意匠図
図面番号
A-02



設計概要

1	建 物 名	12 渡り廊下
2	設 計 概 要	構 造 鉄骨造+7#ミ造
	建 築 面 積	104.75 m ²
	床 面 積	—

外部仕上表

[illegible]

内部仕上表

[illegible]

株式会社 榎本建築設計事務所

千葉市中央区長洲2-8-5 千 260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZATO

渡辺 恭男
YASUO WATANABE

工事名称

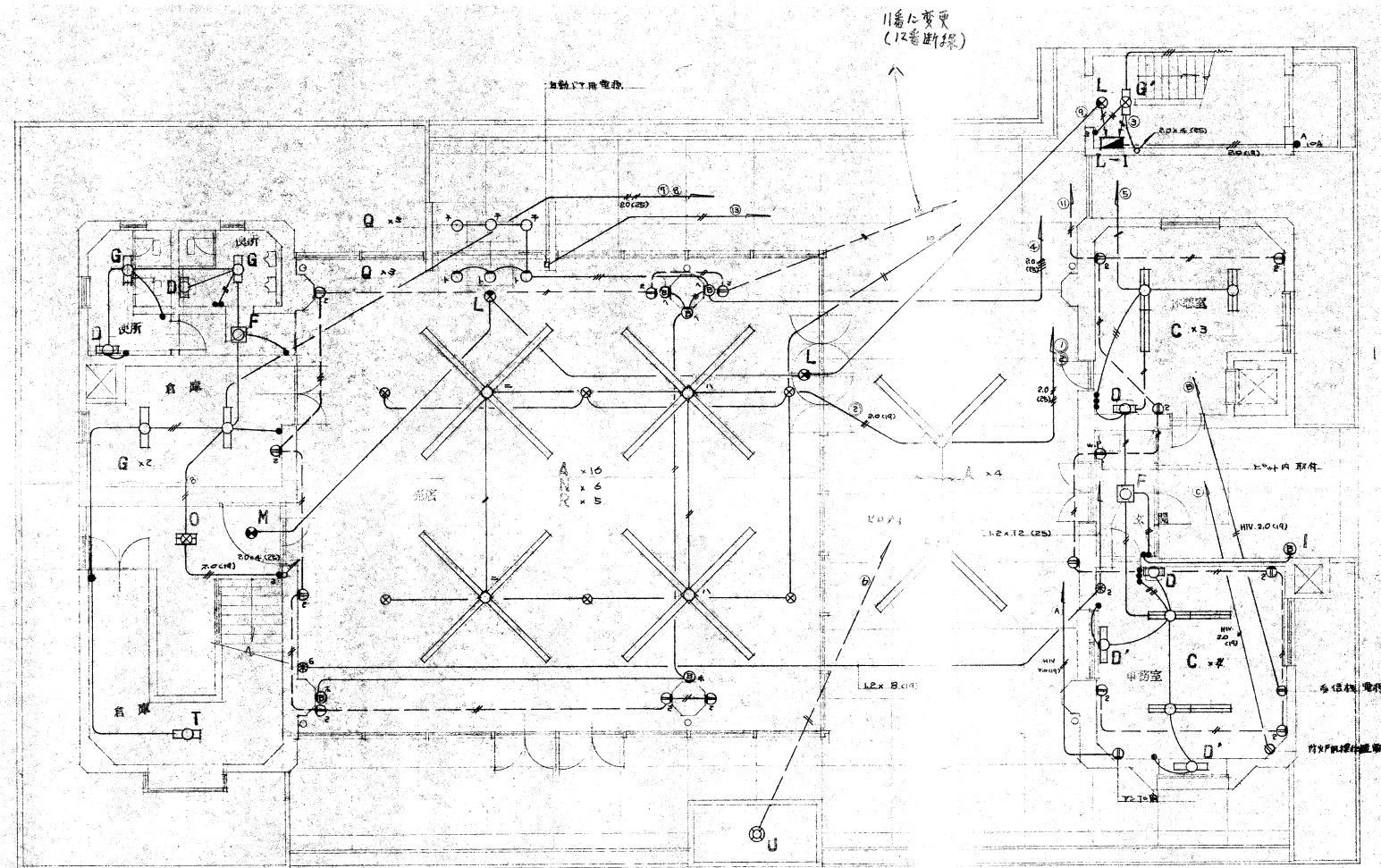
太海フラワー磯釣センター
解体工事（１期工事）

图面名称	
------	--

図面名称
[12] 渡り廊下棟 (撤去図)
設計概要 仕上表
平面図 屋根伏図 立面図
1:100

音匠図

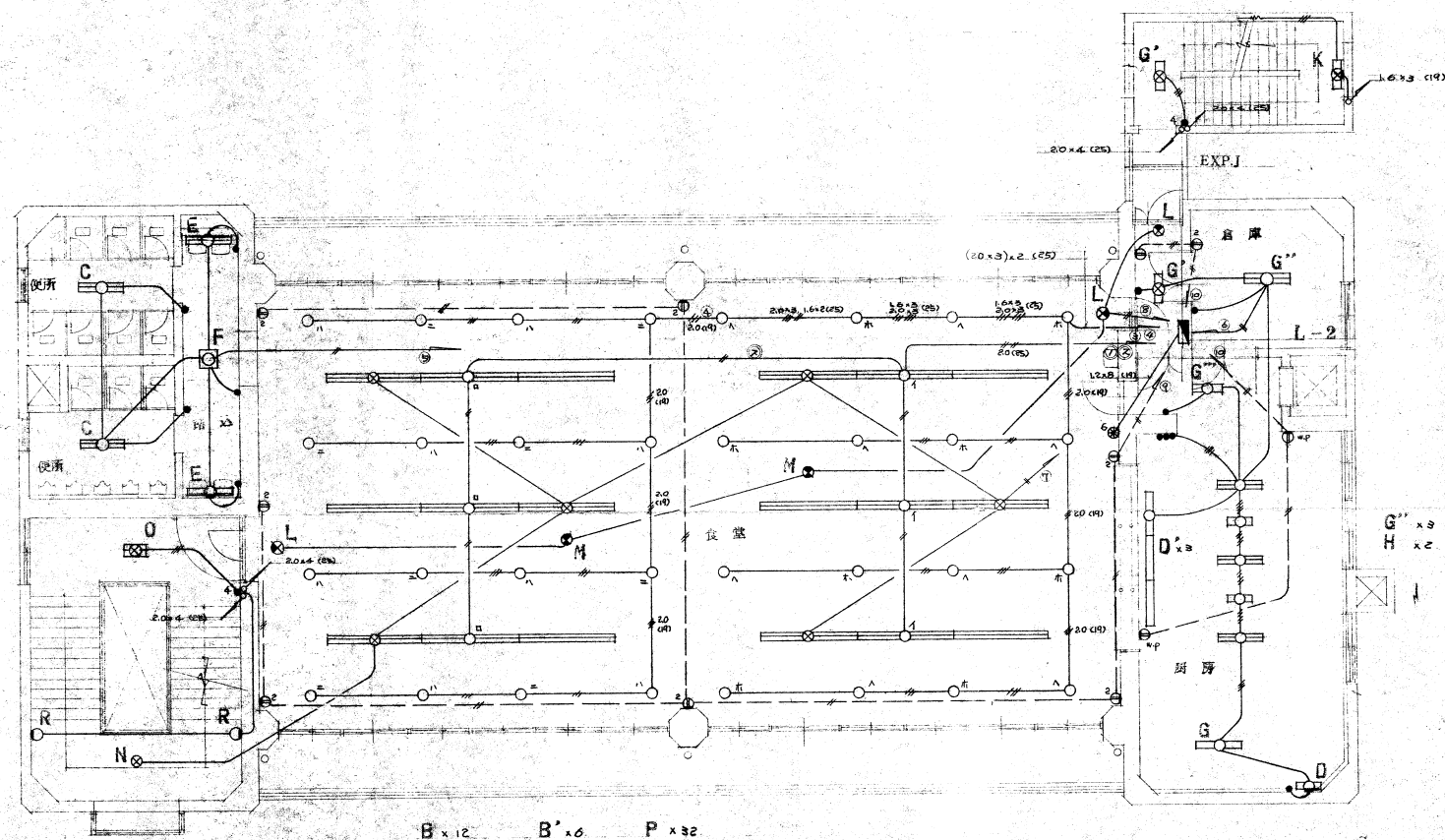
図面番号
渡)
A-01



1 階 平面図 1:100

直結型なき配電盤は下記のとおり

1.6 x 2 (19)
2.0 x 2 (19)
1.6 x 3 (19)
1.6 x 4 (25)
1.6 x 5 (25)
1.6 x 6 (25)
1.6 x 7 (25)



2 階 平面図 1:100



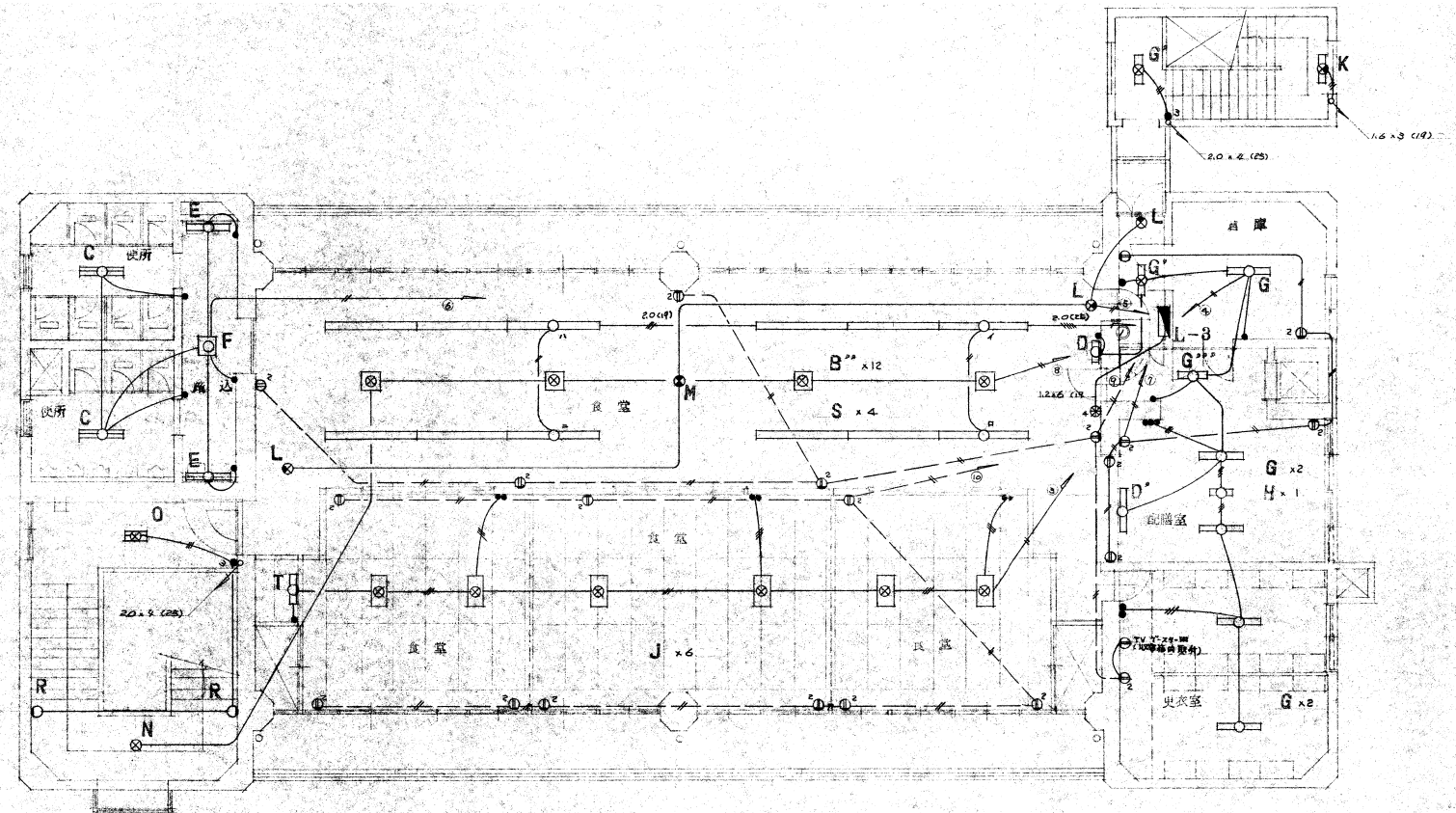
株式会社 榎本建築設計事務所
千葉市中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号
榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

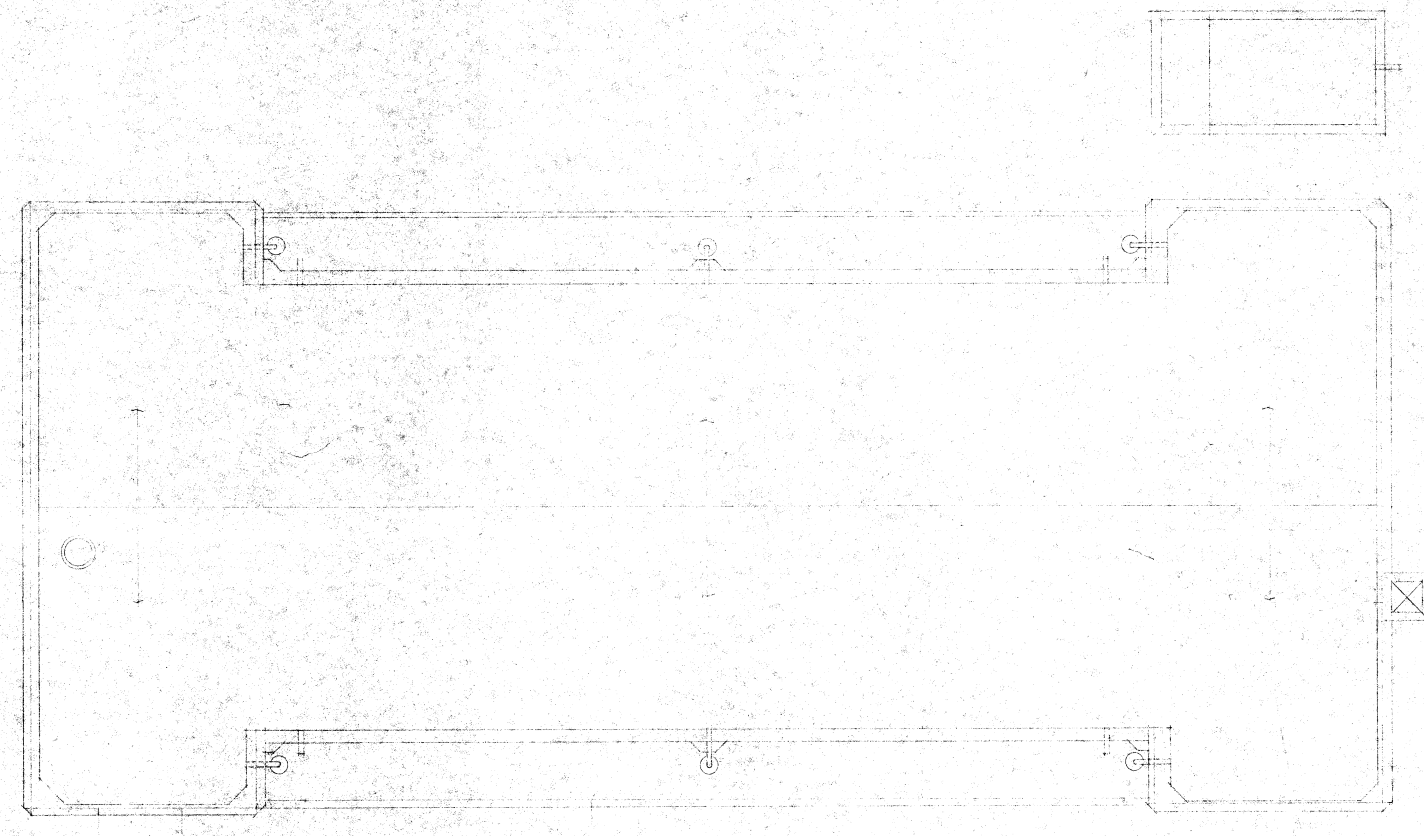
工事名称
太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称
セントラルバス
電灯・コンセント設備
1階、2階撤去平面図
A1 S=1:100

電気設備図
図面番号
E-02



3階平面図 1:100



3階平面図 1:100



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

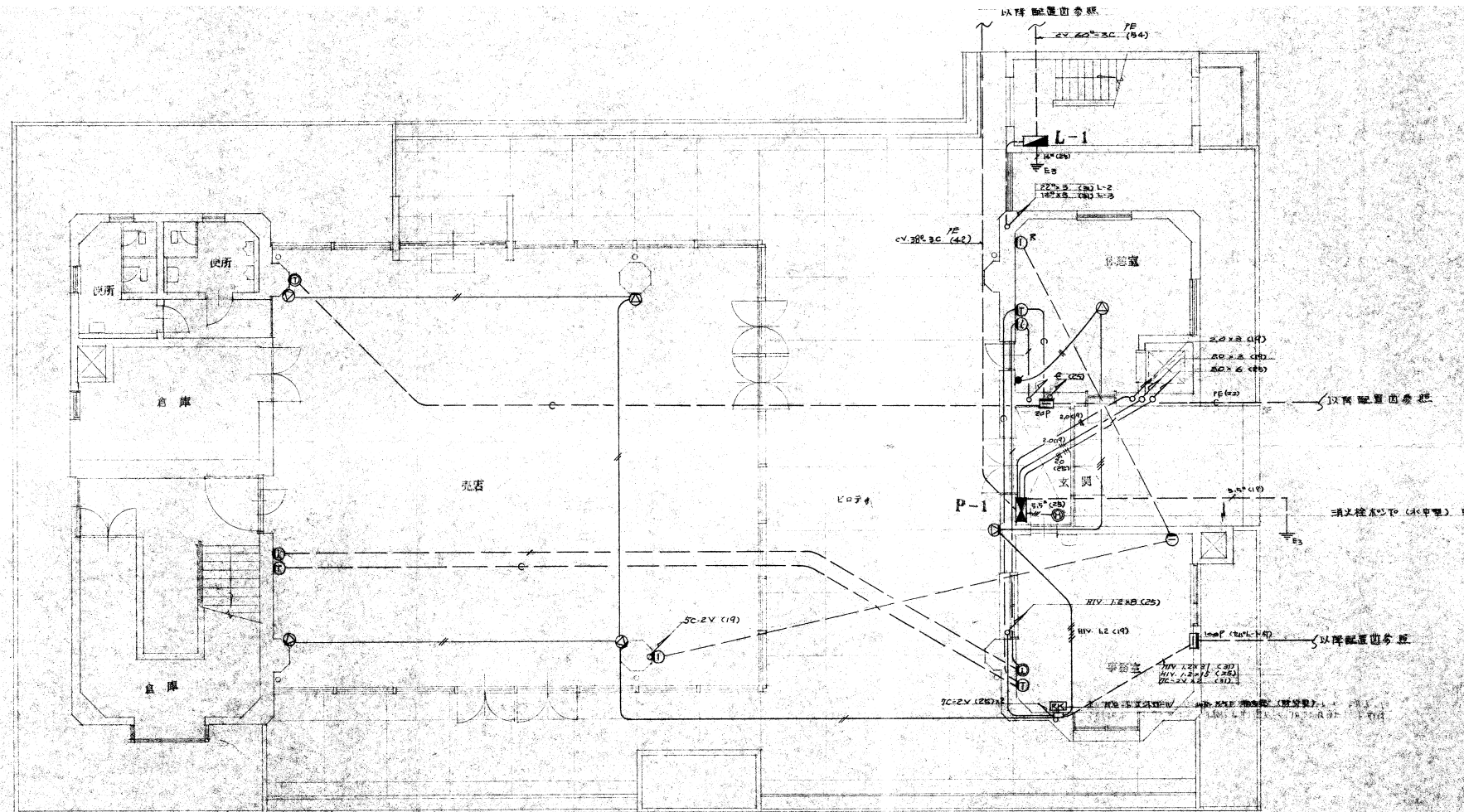
図面名称

セトラハウス
電灯・コンセント設備
3階、屋階撤去平面図
A1 S=1:100

電気設備図

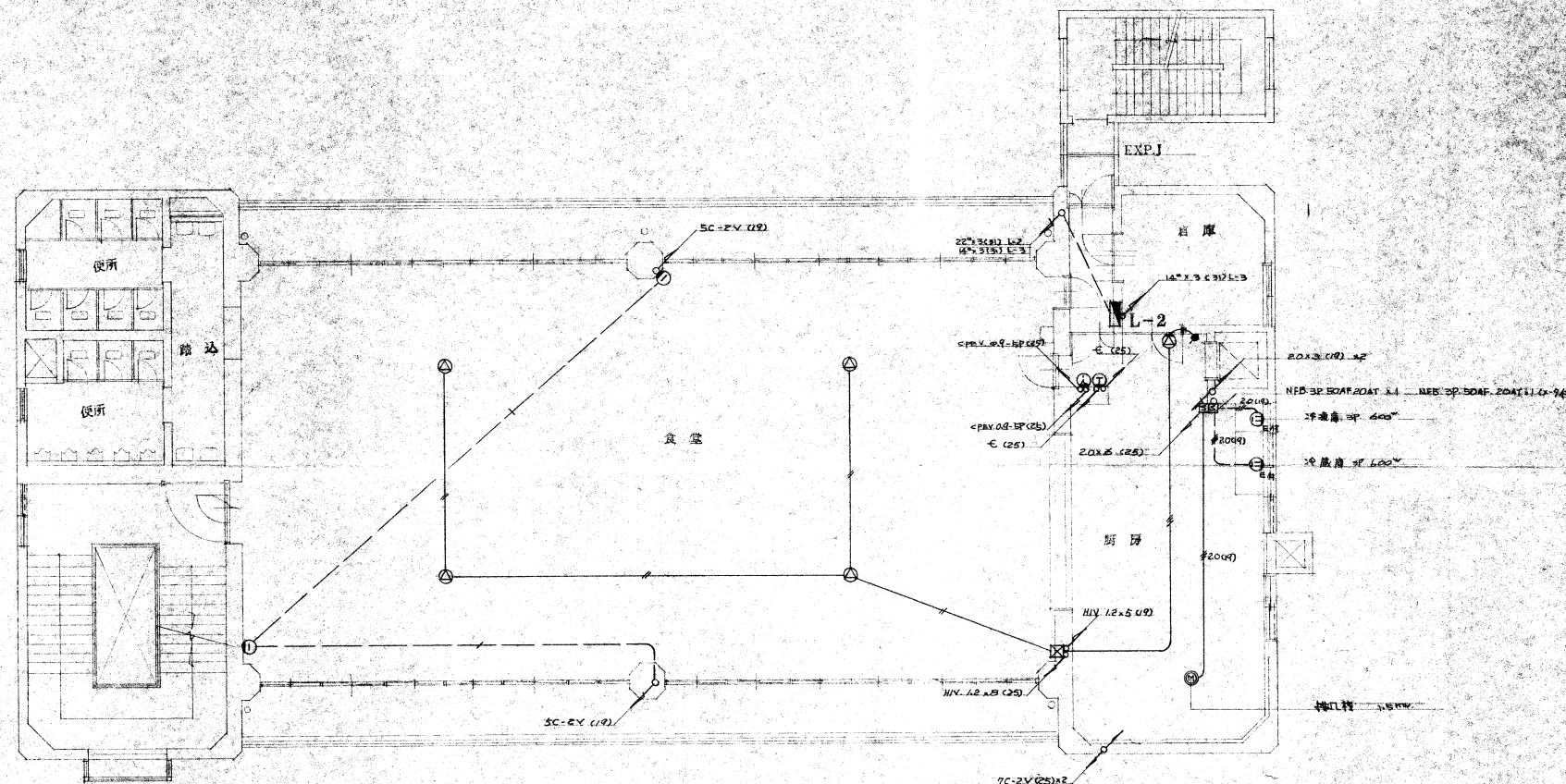
図面番号

E-03



○ 特記なき配管配線は下記の通り

TV	φ2-2V (10)
放送機	φ2V-4V-5V (20)
テレビ	HIV 1.2×8 (10)
TEL	φ6 (25)



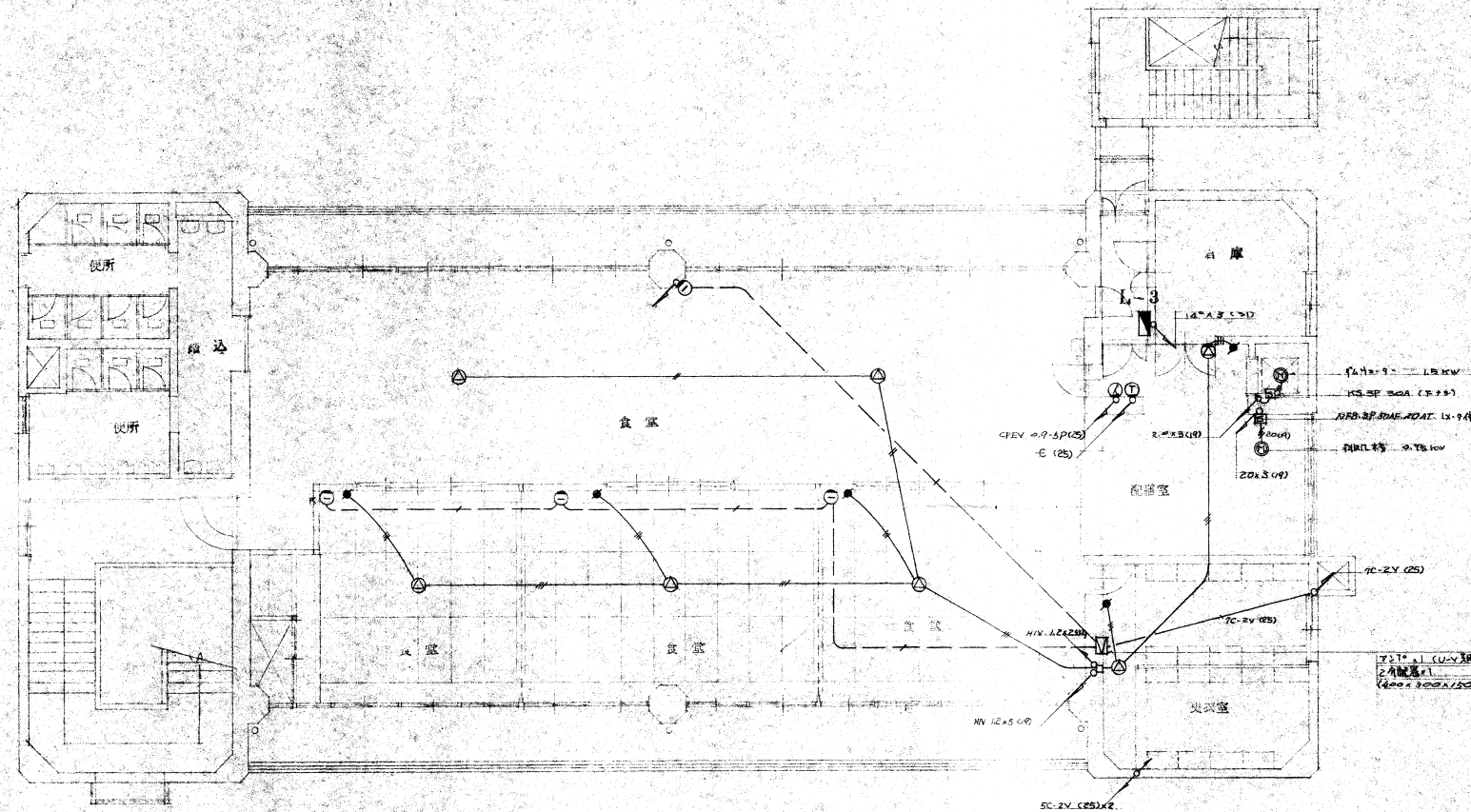
株式会社 榎本建築設計事務所
千葉市中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号
榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

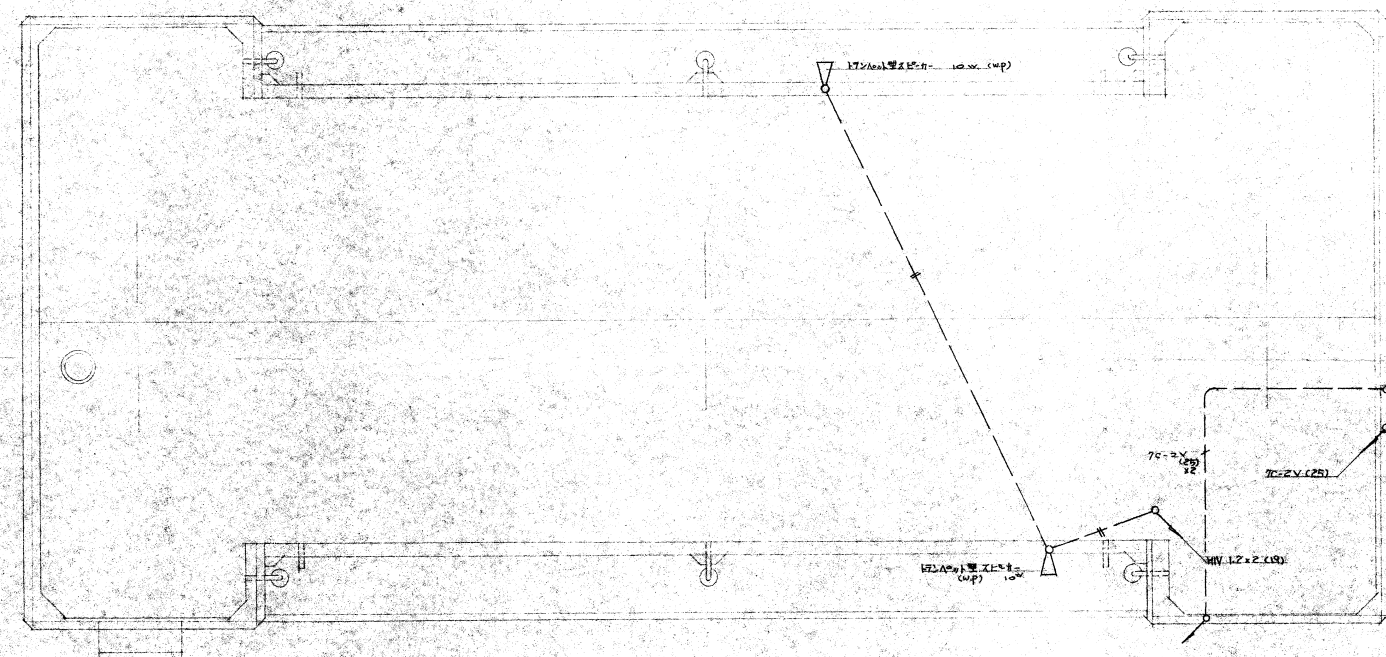
工事名称
太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称
ゼットラハス
幹線・動力・弱電設備
1階、2階撤去平面図
A1 S=1:100

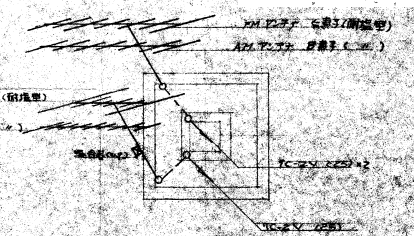
電気設備図
図面番号
E-O-4



3階平面図 1:100



屋階平面図 1:100



株式会社 榎本建築設計事務所
千葉市中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

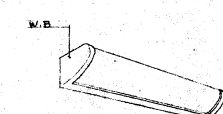
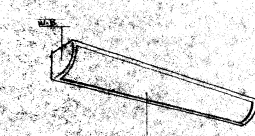
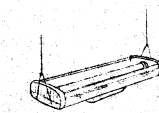
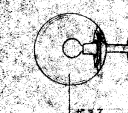
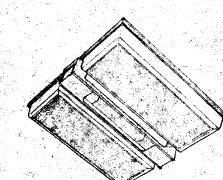
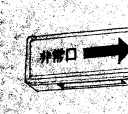
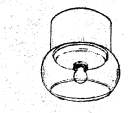
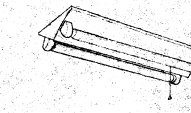
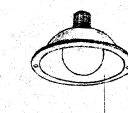
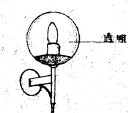
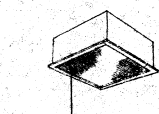
一級建築士
第157891号
榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

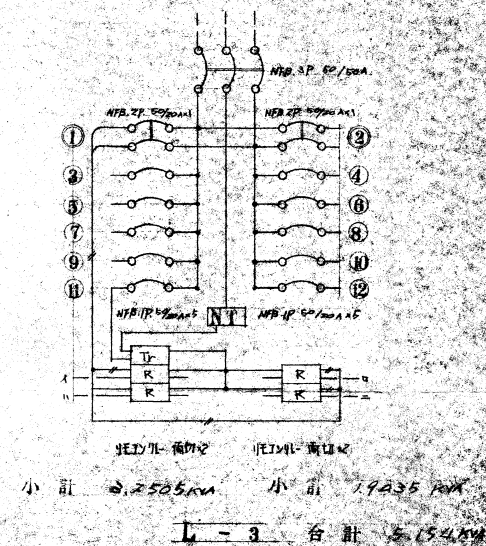
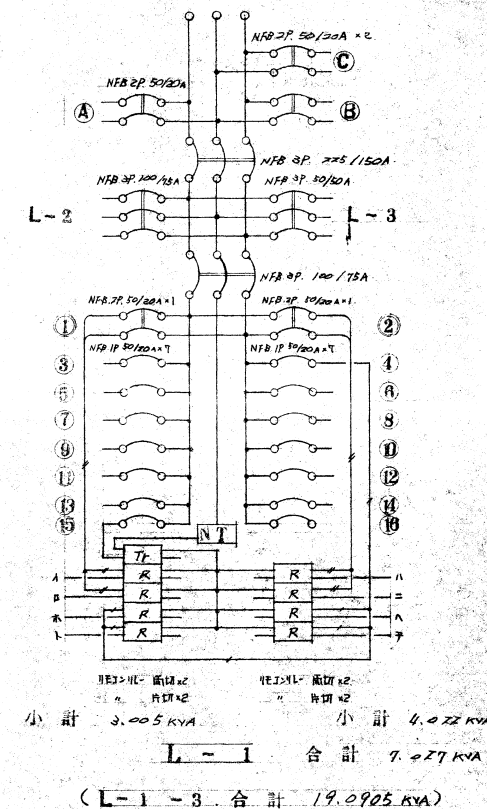
工事名称
太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称
ゼットリハス
幹線・動力・弱電設備
3階、屋階撤去平面図
A1 S=1:100

電気設備図
図面番号
E-05

照明器具図

A FL-110^W × 1 	B FL-110^W × 2 B' FL-110^W × 2 + 20^W × 1 B'' FL-110^W × 1  図. 標準 10% 照度 (注=カ電圧内蔵)	C FL-40^W × 2 	D FL-10^W × 1 D' FL-40^W × 1 
E FL-40^W × 1 	F FCL-30^W × 1 	G FL-40^W × 1 G' FL-20^W × 1 (注=カ電圧内蔵)  G'' FL-40^W × 2 G''' FL-20^W × 1	H FL-15^W × 1 殺菌灯 
I 水銀灯 100^W  6CYX112型	J FL-20^W × 4 + 10^W × 1  非常時点検灯 (注=カ電圧内蔵)	K FL-20^W × 1  (注=カ電圧内蔵)	L FL-10^W × 1  非常口 (注=カ電圧内蔵)
M FL-10^W × 1  非常口 (注=カ電圧内蔵)	N 12V - 40^W  (注=カ電圧内蔵)	O FL-20^W × 2  非常時点検灯 (注=カ電圧内蔵)	P IL-80^W  非常口 (注=カ電圧内蔵)
Q IL-80^W 	R 水銀球 40^W  非常時点検灯 (注=カ電圧内蔵)	S FCL-20^W × 1  (注=カ電圧内蔵)	T FL-20^W × 1 



註記

1. 照明器具の本体及び板金、鉄板 0.6mm以上、ステンレス指定色とする。
2. 器具の埋込、木枠は本工事に含む。デザインに多少の変更があるものとする。
3. 1F 110^W 器具は、70% 照度の器具、木工事に含む。
4. FL-40^W 器具は、70% 照度の器具、木工事に含む。
5. FL-110^W × 1 器具は、70% 照度の器具、木工事に含む。
6. FL-110^W × 2 器具は、70% 照度の器具、木工事に含む。
7. 上記以外、70% 照度の器具とする。
8. 非常用器具は、建築基準法、消防法基準に適合する。



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

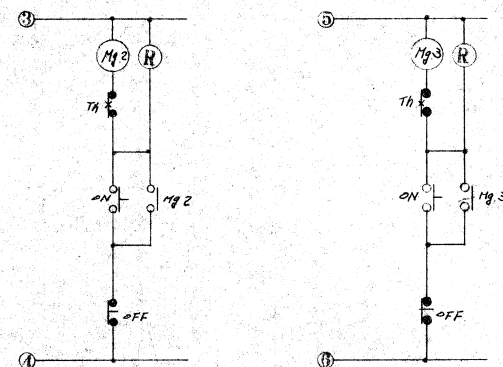
セントラルハウス
照明器具図・分電盤結線図

電気設備図

図面番号

E-06

NO SCALE



千葉市中央区長洲2-8-5 千 260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

工事名称	
------	--

太海フラワー磯釣センター
解体工事（1期工事）

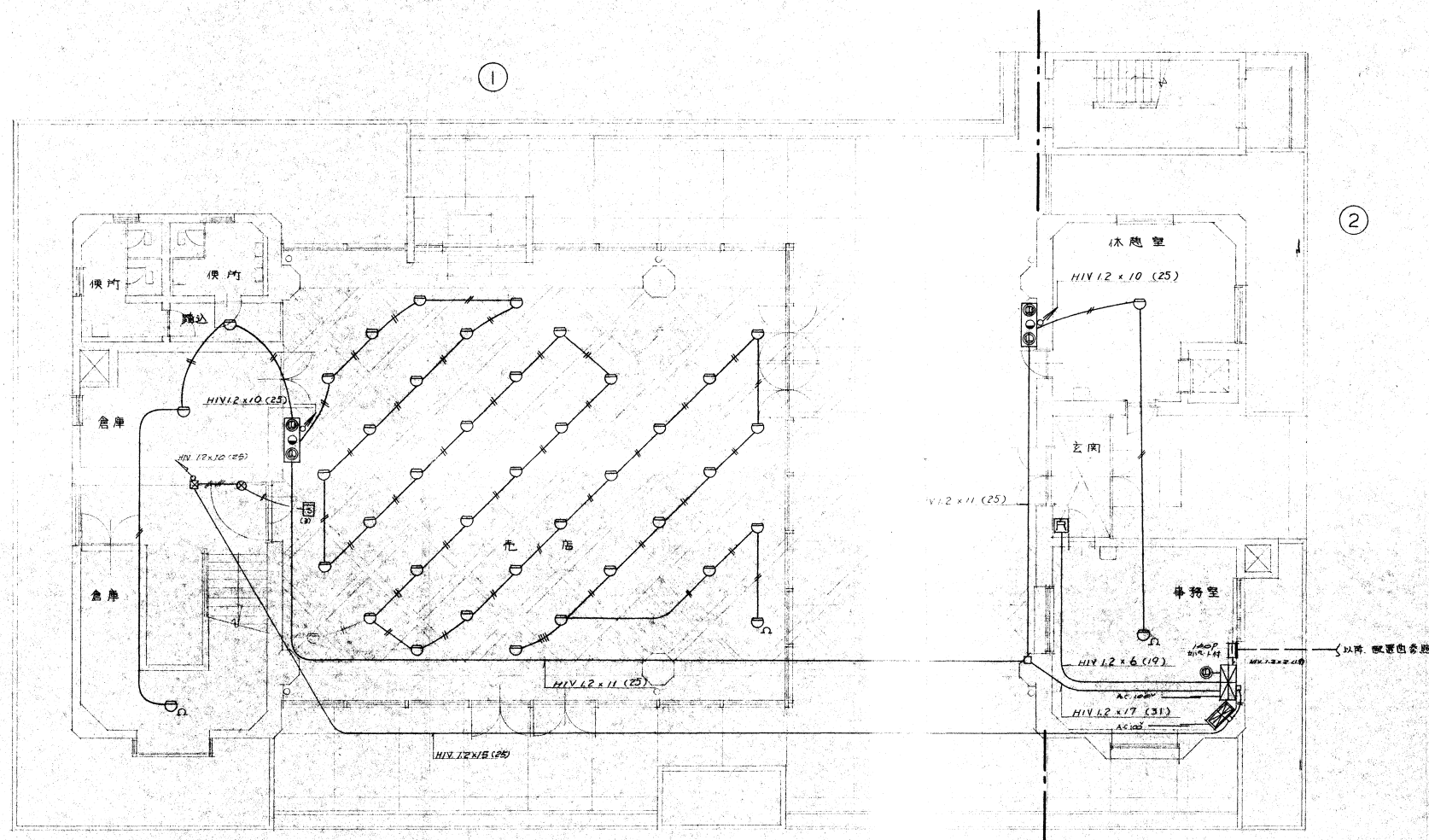
图面名称	
------	--

凡例・制御盤結線図・照明器具姿図

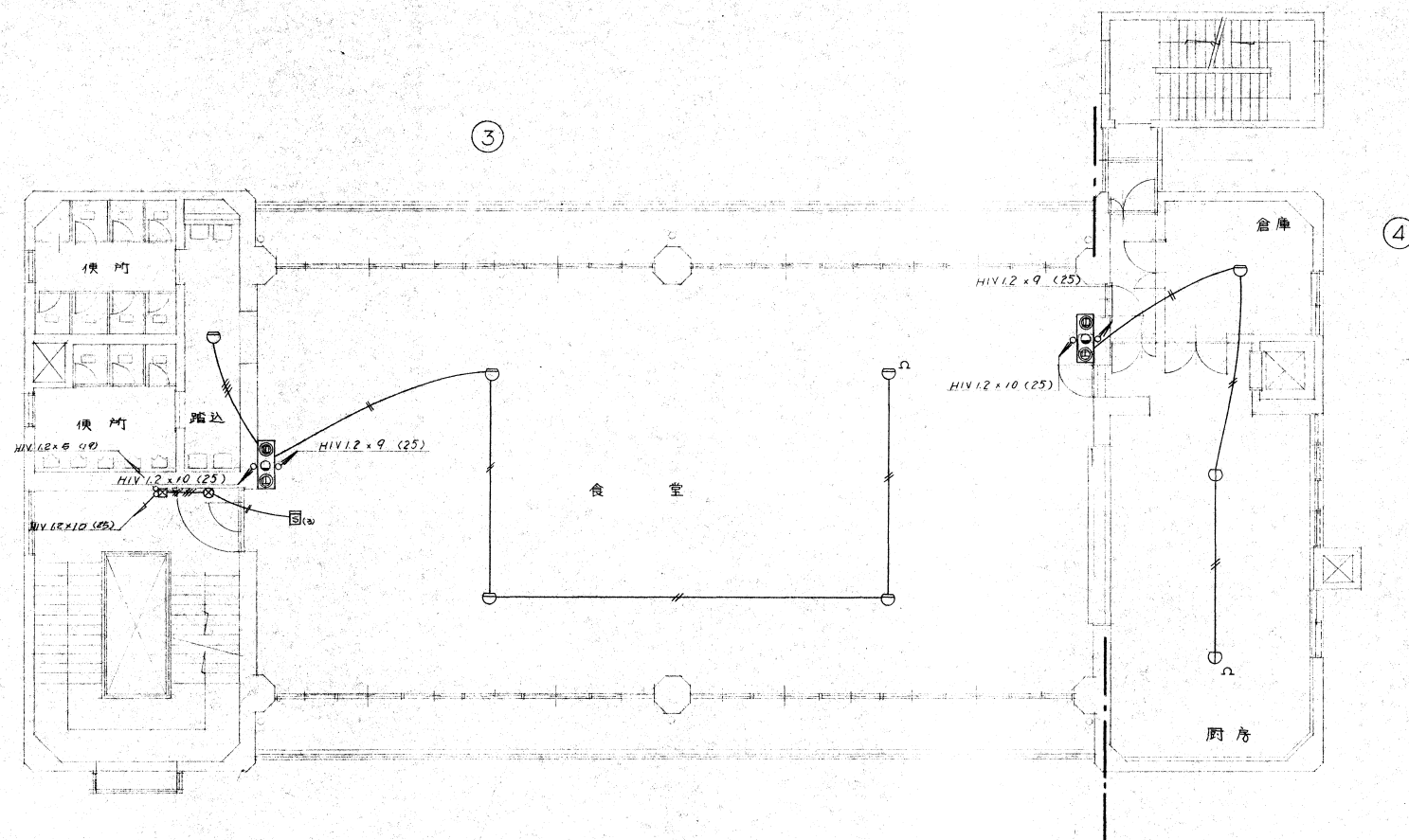
電氣設備図

图面番号

NO SCALE	E-07
----------	------



1 階 平 面 図 1:100



2 階 平 面 図 1:100



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

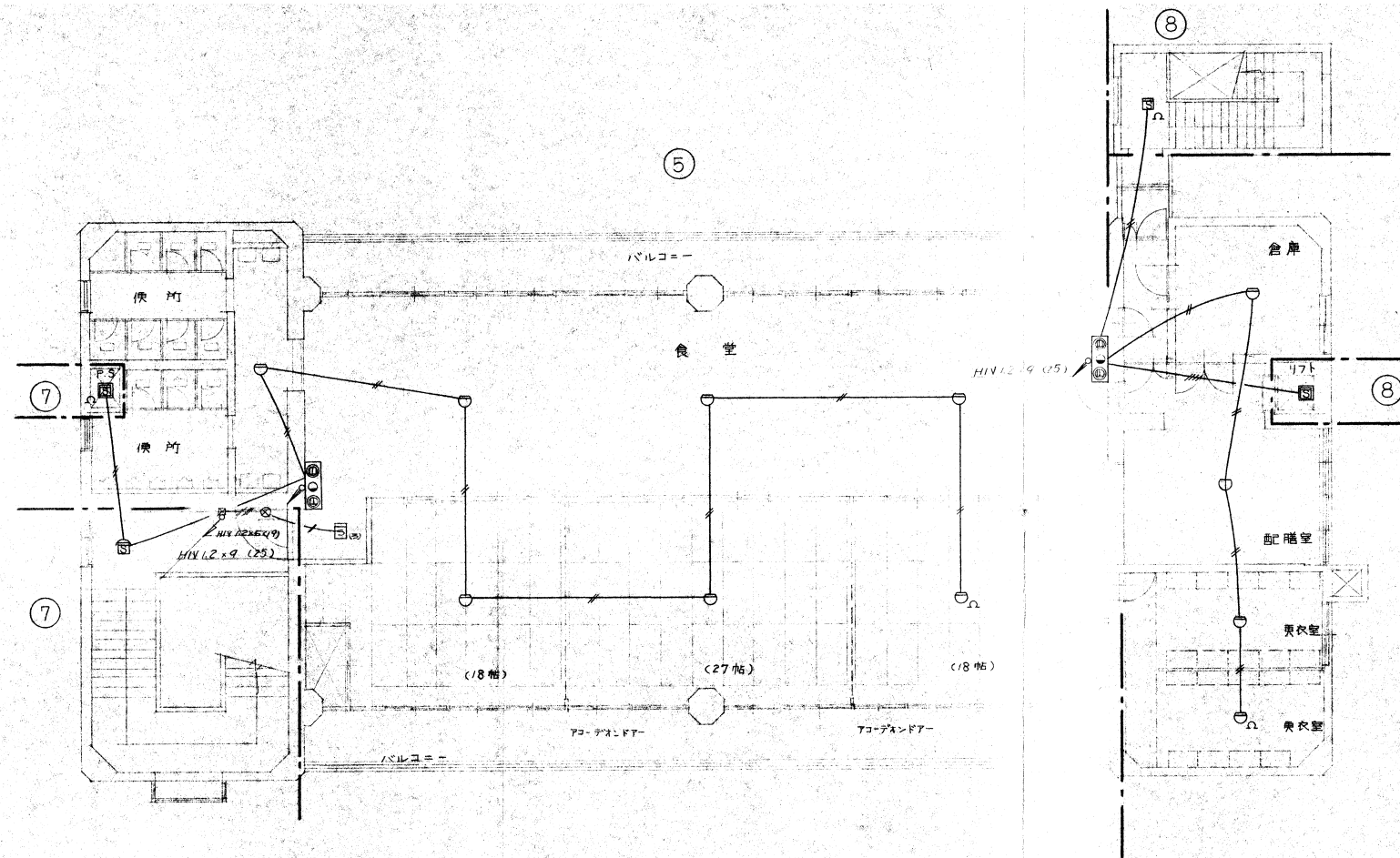
図面名称

ミッドハウス
火災報知設備
1階、2階撤去平面図
A1 S=1:100

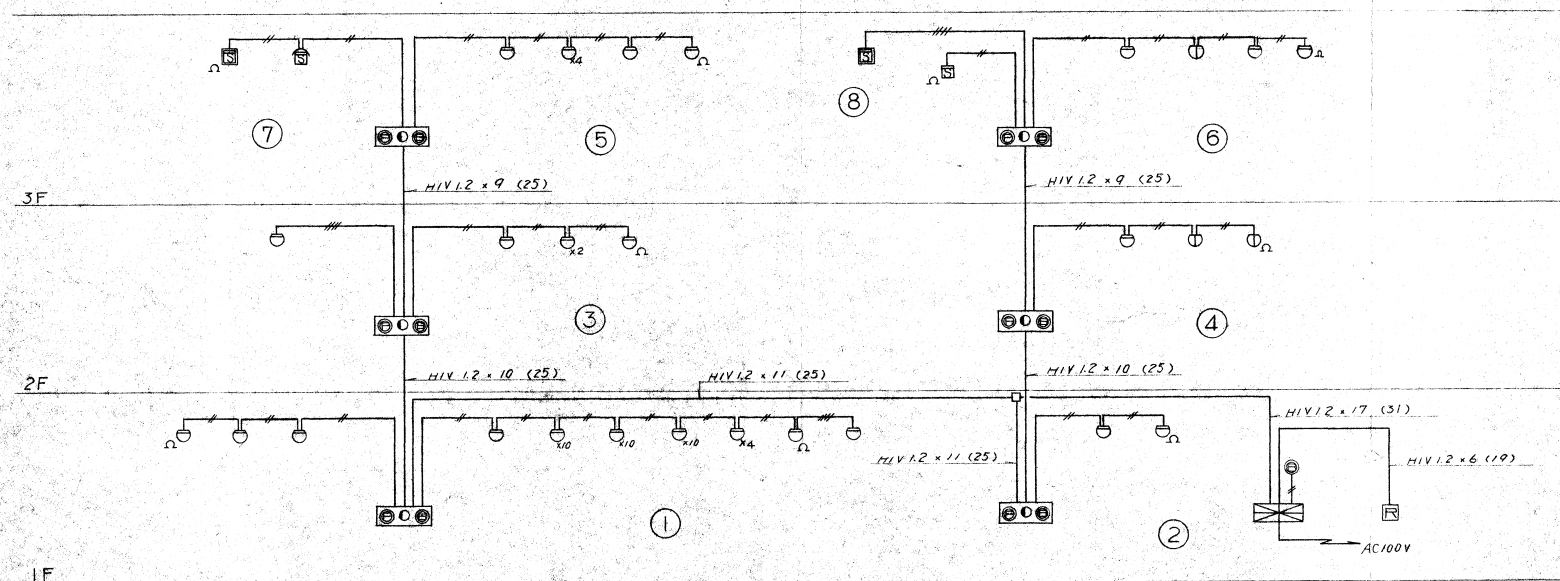
電気設備図

図面番号

E-08



3 階 平面図 1:100



系統図

記号	名称	例	備考
⊗	受信機	F型1級10回線	
⊙	組合	消火栓内蔵	
①	定温式スポット型感知器	1種 防水型	
②	差動式スポット型感知器	2種	
③	イオン化式煙感知器	同上 露出型	
④	同上	同上 埋込型	
⑤	同上	同上 点検口付	
△	終端抵抗	机	
⊕	受信機	F型1級	
○	標識灯		
⊖	警報ベル		
Ⓜ	消火栓起動リレー		
—	配管配線	天井内配	
—	同上 立上り立下り		
□	ジャンクションボックス		
—	警戒区域線		
—	同上 番号		
⊗	操作盤回線	千鳥電線内蔵型	
⊗	防火戸開閉線	FHE15 指圧品	
⊗	煙感知器	FAN-3	

1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。

—— 1.2 x 2 (19)

—— 1.2 x 4 (19)

2. 防火戸の配線は全て HIV 1.2 5m 使用。



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本雅夫
MASAO ENOMOTO

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

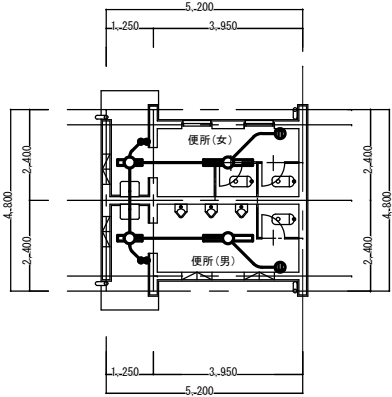
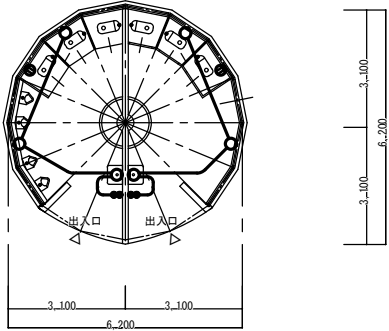
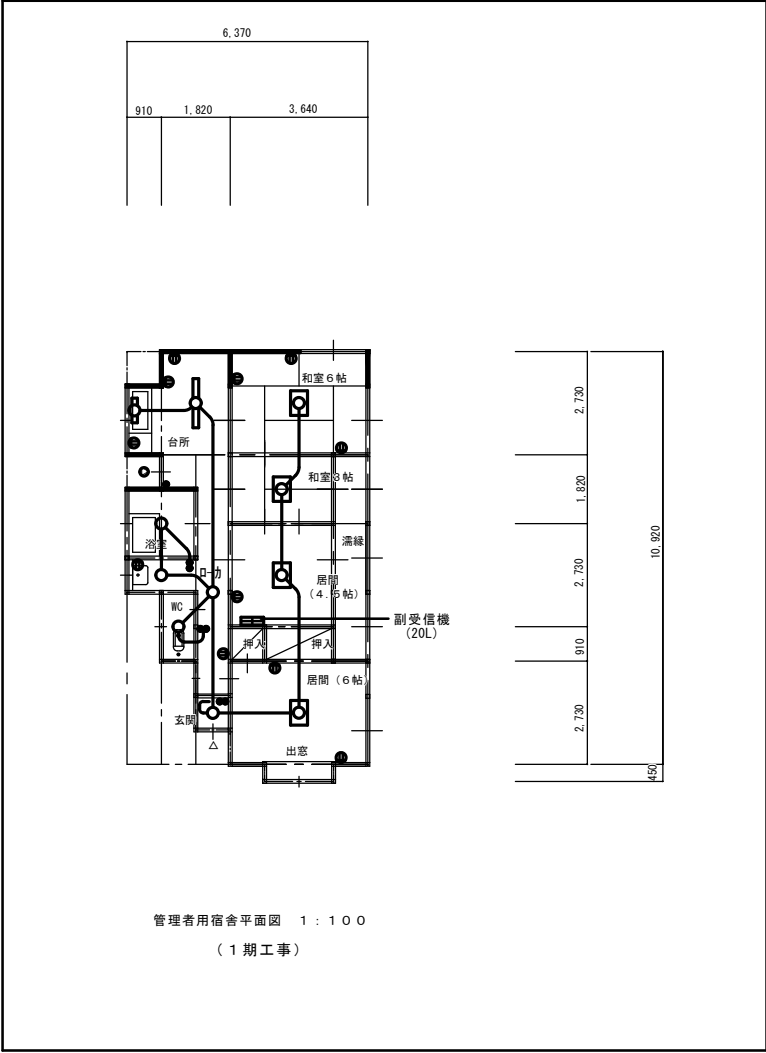
むつりハス
火災報知設備
3階撤去平面図・系統図

電気設備図

図面番号

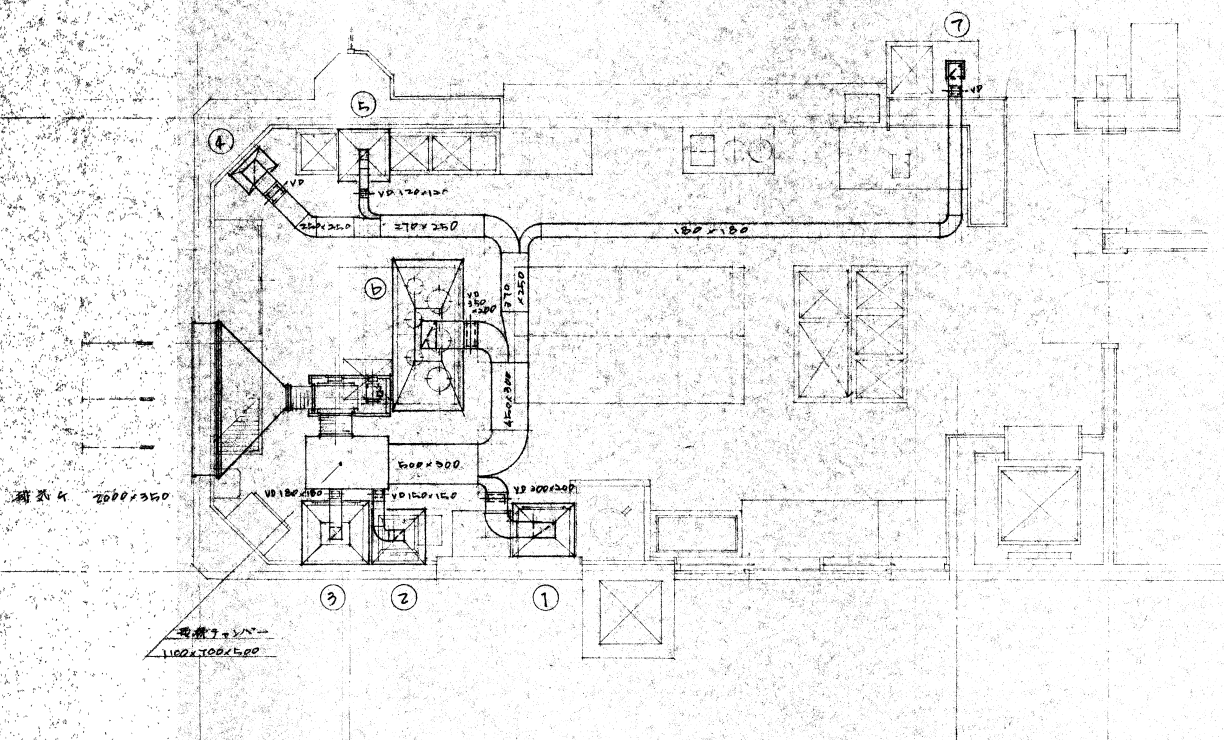
E-09

A1 S=1:100



No	器具名	材 質	尺 寸	コ-ト寸法
1	熱 伝 導	19mm/40x127x10.8	8.050	800x700
2	1/2インチ	250x412.8	230	700x700
3	変 換 機	10x412.8	613	900x800
4	断 熱 材	250x412.8	1073	550x400
5	断 熱 材	0.2x412.8	83	700x700
6	断 熱 材	250x412.8	1156	2000x950
7	断 熱 材	1.0x412.8	613	2000x250

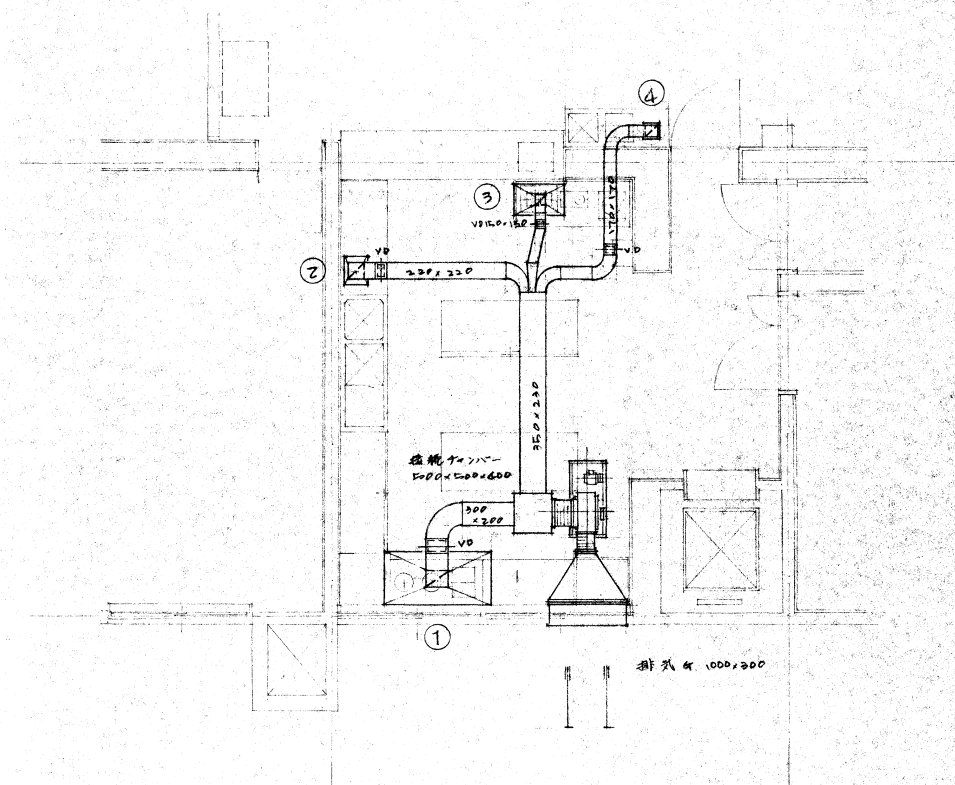
断 熱 材 6.5mm/250x412.8x2000x950



2階厨房

No	器具名	材 質	尺 寸	コ-ト寸法
1	断 熱 材	19mm/40x127x10.8	8.050	800x700
2	断 熱 材	1.9x412.8	785	950x900
3	断 熱 材	0.2x412.8	267	650x400
4	断 熱 材	0.2x412.8	330	200x200

断 熱 材 6.5mm/250x412.8x2000x950



3階厨房



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HINOKATA KAZUO

飯田 崇文
TAKAFUMI IIDA

※ 本図記載の設備はすべて撤去とする。

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事（1期工事）

図面名称

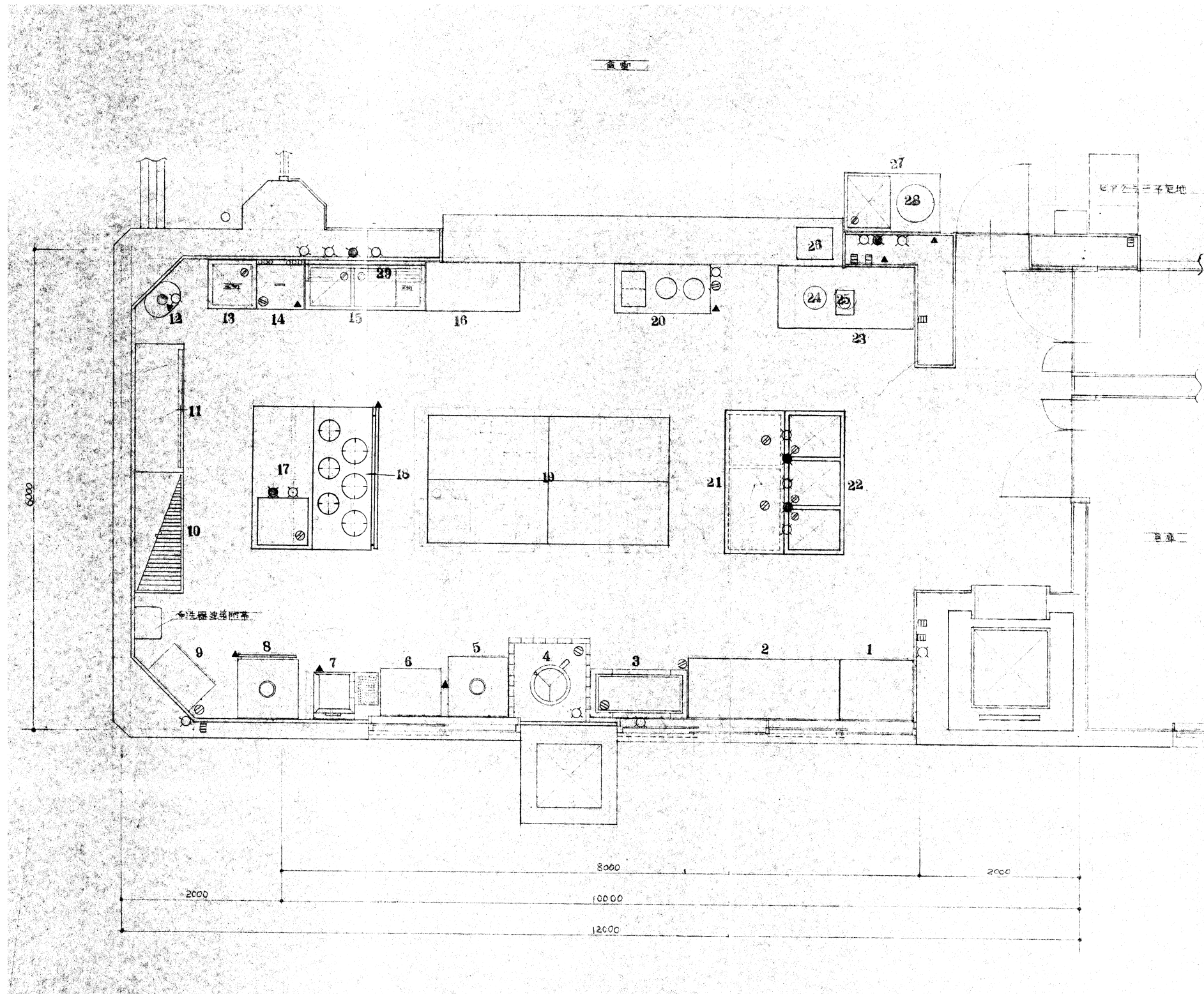
1 セントラルハウス様
2階3階 厨房換気詳細図

1:50

機械設備図

図面番号
セ)

P-04



NO	品名	寸法			数量	配管接続				電圧	消費電力	備考
		幅	奥行	高さ		給水	排水	ガス	電気			
1	冷蔵庫	900	750	1800	1	16A			40A	3P	600W	水冷式 3層式
2	冷蔵庫	1800	750	1800	1	16A			40A	3P	600W	水冷式 8層式
3	舟型シンク	1200	600	800	1	20A			40A			ガスノコ 真鍮付
4	水圧洗米機	HR-20S			1	20A			40A			24用
5	特製前々型 ガス立型飲飯機	680	620	1380	1				25A			要 1.54用 3級
6	脇台	750	600	800	1							ガスノコ
7	1層フライヤー	500	600	820	1				20A			要 18-5用 3級
8	特製前々型 魚焼機	750	750	1350	1				25A			要 (ガスノコ) 1層式
9	製氷機	704	475	1185	1	20A			40A	1P	450W	水冷式 1M-5D-S 75用
10	パンラック	1500	600	1800	1							5級
11	食器戸棚	1600	600	1800	1							上下共 中開付
12	瞬間湯沸器	480	330	1040	1	20A			20A			要 PH-16号
13	水切台	600	600	800	1				40A			ガスノコ
14	煮沸消毒槽	600	600	800	1	20A			20A	40A		要 パナBC カゴ付
15	水切付 2層シンク	1500	600	800	1	20A	20A		40A			ガスノコ バック150
16	食器受台	1200	600	800	1							ガスノコ
17	台付1層シンク	1800	750	800	1	20A	20A		40A			ガスノコ
18	特製前々型 ガスレンジ	1800	750	800	1				32A			要 イーランド 地口目金
19	盛付台	1500	800	800	4							ガス棚
20	スチームテーブル	1200	600	800	1	20A			25A 40A			ガスノコ 組板 7800×750用 ガスノコ
21	二層シンク	1800	750	800	1	20A	20A		40A			ガスノコ
22	3層シンク	1800	750	800	1	20A	20A		40A			ガスノコ
23	コートテーブル	1700	750	800	1					1P	200W	冷凍機組込式
24	コーヒーアン	φ210		695	1				16A			
25	ジューサミキサー	284	205	277	1					1P	150W	
26	タオル蒸器	385	450	495	1					1P	100W	
27	台付1層シンク	1200	750	800	1	20A	20A		40A			ガスノコ
28	貯湯型湯沸器	DST-2			1	20A			20A			要
29	パイプ棚	1500	300	30	1							1段

全上便用器機ノコは上野製作所、小川製作所、
富士製作所、外山製作所、七ヶ丘



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIROTAKA KAZUO

飯田 崇文
TAKAFUMI IIDA

※ 本図記載の設備はすべて撤去とする。

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

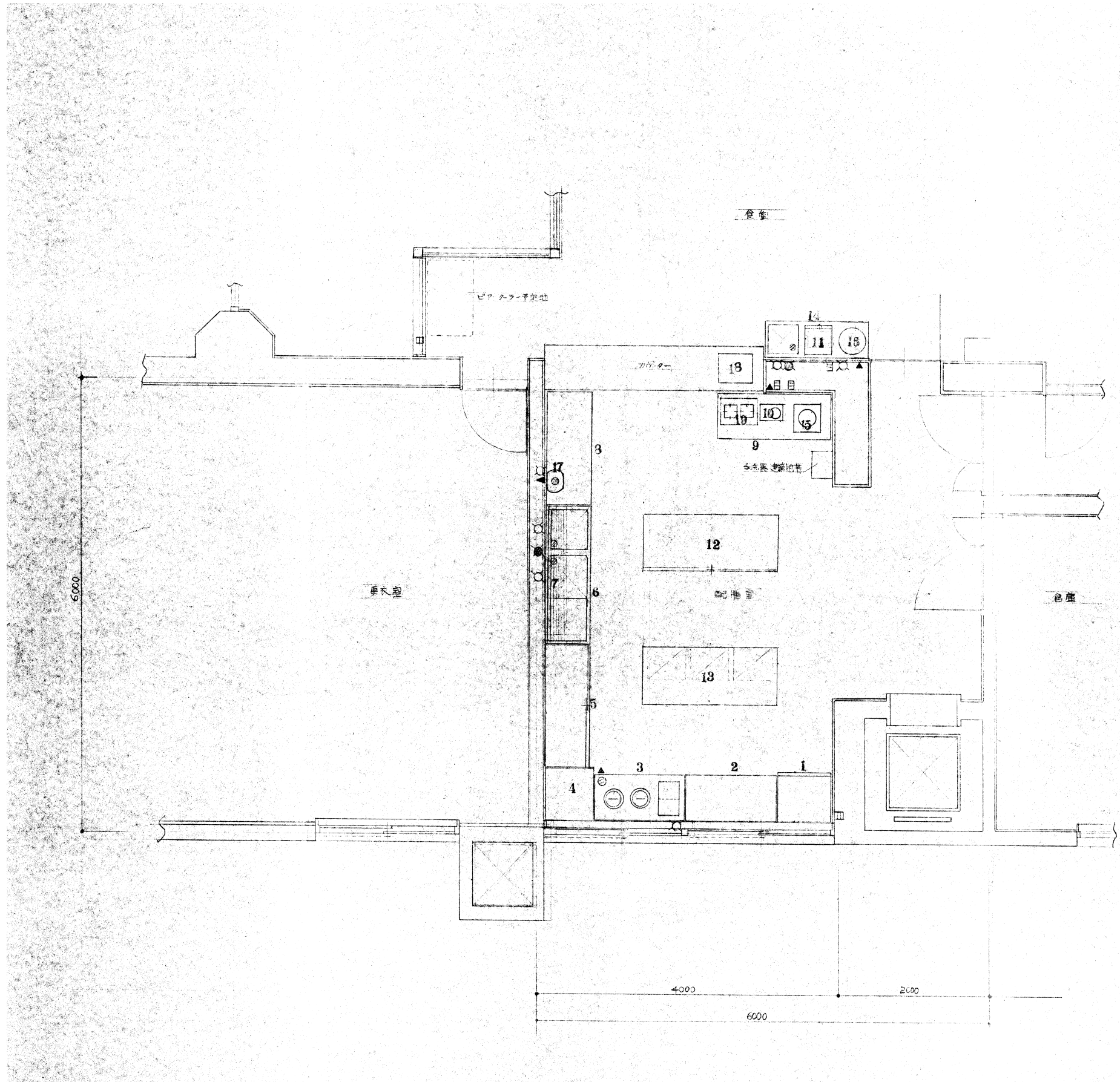
1 セントラルハウス様
2 階厨房機器配置 平面図

1:30

機械設備図

図面番号
(セ)

P-05



NO	品名	寸法			数量	配管接続				電圧	備考
		幅	奥行	高さ		給水	排水	ガス	排気		
1	冷蔵庫	683	639	1530	1					100V	MR-325PC
2	置台	1200	600	800	1						下ス/コ
3	スチームテーブル	1200	600	800	1	20A	20A	40A			要 下ス/コ
4	置台	650	600	800	1						下ス/コ
5	食器戸棚	1600	600	800	1						上下共中棚付
6	水切付2槽シンク	1800	600	800	1	20A	20A	40A			下ス/コ 1P/7.150
7	パイプ架	1800	300	30	1						1段
8	下台	1500	600	800	1						下ス/コ
9	置台	1500	600	800	1						下ス/コ
10	シュウサミサー	284	205	277	1					1P 100V	
11	ウォータークーラー	357	435	560	1					1P 100V	
12	配膳台	1800	750	800	1						下戸棚
13	配膳台	1800	750	800	1						引出し3段付
14	台付1槽シンク	1350	600	800	1	20A	20A	40A			下ス/コ
15	酒X向器	340	370	657	1					1P 100V	
16	貯湯型湯沸器	DST-1			1	20A		16A			
17	瞬間湯沸器	350	300	940	1	16A		16A			要 PH-12号
18	タオル蒸器	385	450	495	1					1P 100V 200W	
19	ガステーブル	555	372	116	1			16A			(ホースエンド)



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HINOTAKA KAZUO

飯田 崇文
TAKAFUMI IIDA

※ 本図記載の設備はすべて撤去とする。

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

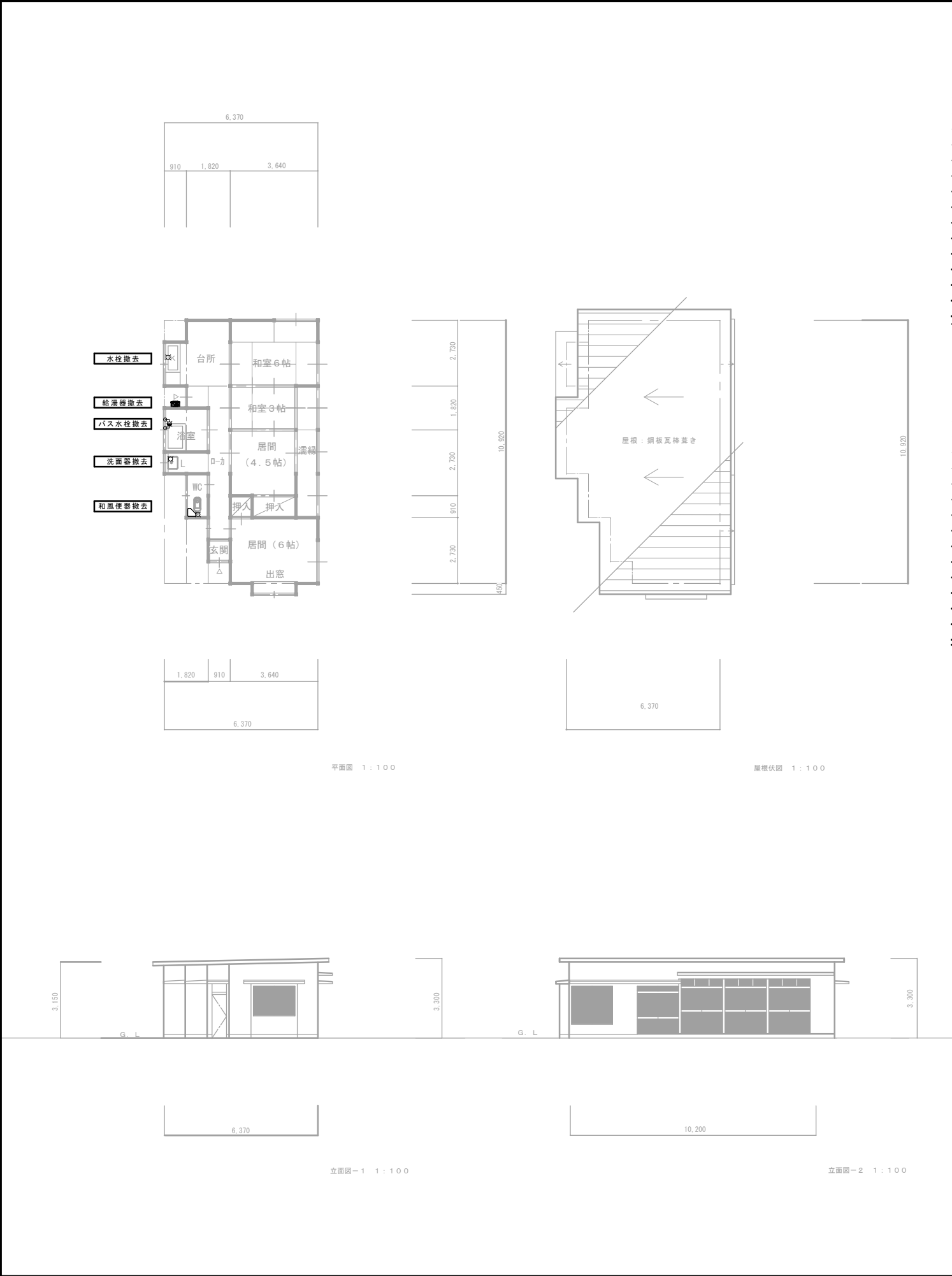
1 セントラルハウス
3階厨房機器配置 平面図
(セ)

1:30

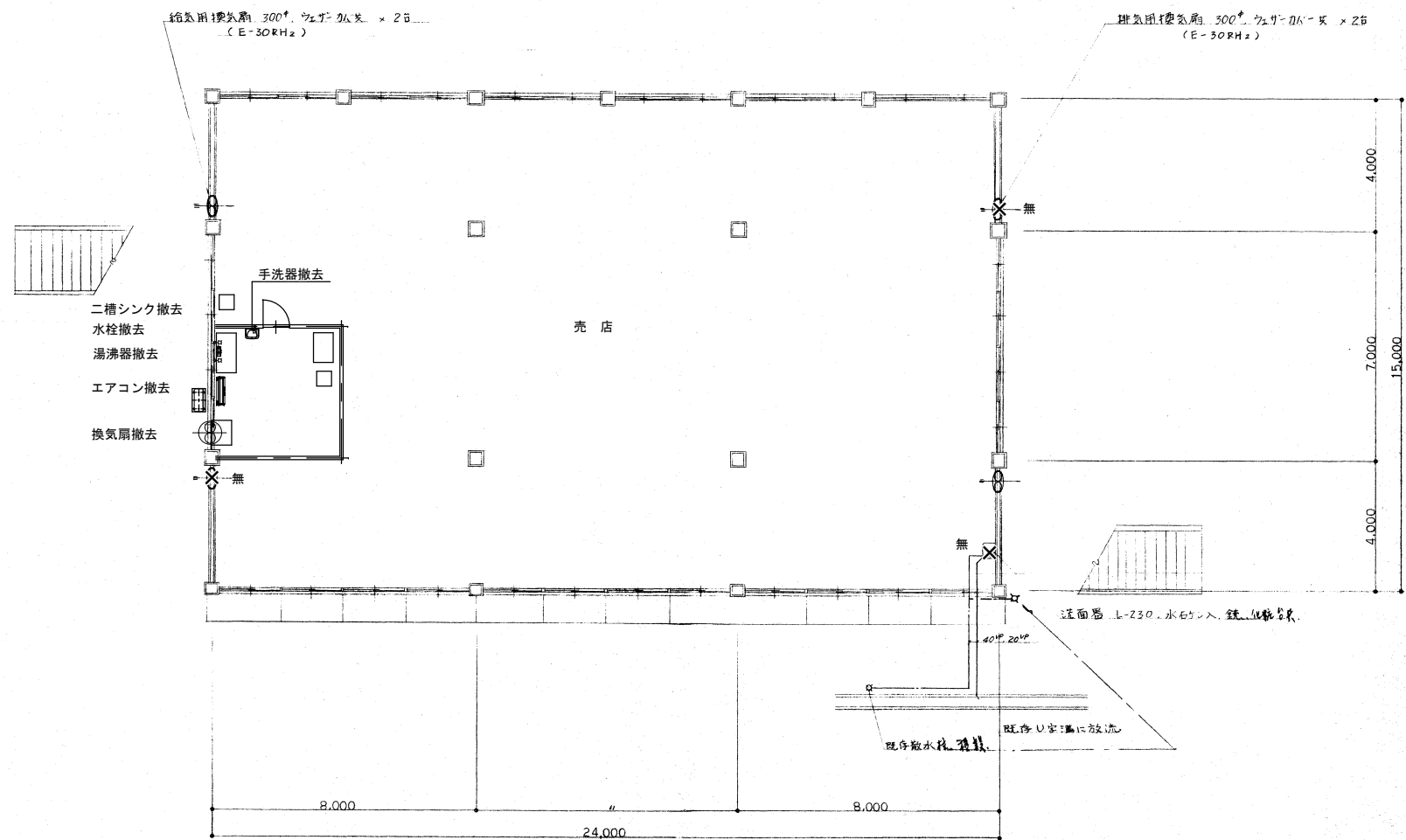
機械設備図

図面番号

P-06



設計概要									
1 建物名		2 管理者用宿舎							
2 設計概要		構造 木造平家建て							
		建築面積 61.27㎡							
		床面積 61.27㎡							
外部仕上表									
2 管理者用宿舎									
基礎		コンクリート							
外壁		サイディング張塗装仕上							
屋根		金属板瓦葺葺							
金属製建具		アルミサッシ							
壁紙 軒樋		ビニール壁紙 ビニール軒樋							
内部仕上表									
階数	室名		床	巾木	腰壁・壁	天井	備品		
2	管理者用宿舎								
	和室3帖 和室6帖		タタミ敷	木製巾木	石膏ボード貼	ベニヤ張り			
	濡縁		フローリング張り		フローリング張り	ベニヤ張り			
	居間（6帖） 居間（4.5帖）		フローリング張り		フローリング張り	ベニヤ張り	押入		
	台所		フローリング張り	木製巾木	フローリング張り	ベニヤ張り			
	浴室		タイル貼り		タイル貼り				
	WC		フローリング張り	木製巾木	フローリング張り	ベニヤ張り			
	ロカ		フローリング張り	木製巾木	フローリング張り	ベニヤ張り			



1階平面図 1/100



株式会社 榎本建築設計事務所

千葉県中央区長洲2-8-5 〒260-0854
TEL 043 (227) 9345
FAX 043 (225) 4178

一級建築士
第157891号

榎本 雅夫
MASAO ENOMOTO

一級建築士
第228243号

風戸 宏孝
HIMOTAKA KAZUO

飯田 崇文
TAKAFUMI IIDA

※ 本図記載の設備はすべて撤去とする。

工事名称

太海フラワー磯釣センター
解体工事 (1期工事)

図面名称

7 売店
1階 平面図

1 : 100

機械設備図

図面番号
7 売店
P-01

